

(2019 年 10 月入学)

(October 2019 Admission)

広島大学大学院工学研究科(博士課程後期)

**一般選抜学生募集要項
社会人特別選抜学生募集要項**

Graduate School of Engineering (Doctoral Programs)

**Application Guidebook
(General Selection)
(Special Selection for Students in Employment)**

2019 年 6 月

June 2019



広島大学

Hiroshima University

工学研究科アドミッションポリシー

Graduate School of Engineering Admission Policies

①各分野における基礎学力を有する人

Those possessing basic scholastic abilities in each field

②学術的な研究や学際的な活動に意欲を有する人

Those possessing the will for scientific study and interdisciplinary activities

③平和で持続可能な社会の構築や国際的な共同研究・開発などに関心を有する人

Those possessing an interest in building a sustainable society or international collaboration/development through peace

出願に伴う個人情報の取扱いについて

Regarding Personal Information Management and Handling

入学者選抜を通じて取得した個人情報（氏名、生年月日、性別、その他の個人情報等）は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続きを行うために利用します。合格者の入学後は、学生支援関係（奨学金申請、授業料免除申請等）業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

Any personal information acquired through this application (full name, date of birth, sex, etc) shall be used only for the purposes of admission selection and notification. Hiroshima University shall keep the data only of those who have been admitted for the purposes of student support (scholarship application, tuition waiver application, etc) and for the purposes of examination and research (entrance exam improvement, applicant trend surveys/analysis, etc. Hiroshima University will not use personal information for any other purpose, nor provide information to any third party.

2019年10月入学

広島大学大学院工学研究科（博士課程後期）一般選抜学生募集要項

目次

広島大学大学院工学研究科（博士課程後期）社会人特別選抜学生募集要項

October 2019 Admission

Graduate School of Engineering (Doctoral Programs) Application Guidebook (General Selection)

Contents

Graduate School of Engineering (Doctoral Programs) Application Guidebook (Special Selection for Students in Employment)

【日本語版】(Japanese Version)

ページ

1. 専攻別募集人員及び試験場等	2
2. 出願資格	2
3. 出願手続	3
4. 入学者選考方法	6
5. 試験実施日時等	6
6. 合格者発表	6
7. 入学手続	7
8. 出願・照会先	7
9. 教育方法の特例の適用を希望する場合	7
10. その他	7
11. 出願資格（7）及び（8）に関わる認定について	7

工学研究科の研究内容と担当教員名（予定） 9～17

インターネット出願について（詳細） 18～21

【English Version】(英語版)

Page

1. Number of Students to be Admitted and Examination Venue	22
2. Eligibility for Application	22
3. Application Procedure	23
4. Method of Selection	27
5. Date and Time of Examination	27
6. Announcement of Results	28
7. Admission Procedures	28
8. Inquiries and Submission	28
9. Special Coursework Exception for Students in Employment	28
10. Others	28
11. Authorization for Application Eligibility (7) and (8)	29

The Details of Research and The Teacher Name in Charge (Scheduled) of Graduate School of Engineering 30～38

Online Application 39～43

2019年10月入学 本学大学院工学研究科（博士課程後期）
の学生を下記のとおり募集します。

1. 専攻別募集人員及び試験場等

専攻名	募集人員		願書受付場所及び試験場
	一般 選抜	社会人 特別選抜	
機械システム工学専攻	各専攻 若干名	各専攻 若干名	〒739-8527 東広島市鏡山一丁目4番1号 TEL (082) 424-7518 【願書受付場所】 広島大学大学院工学研究科 学生支援室（大学院課程担当） 【試験場】 広島大学大学院工学研究科
機械物理工学専攻			
システムサイバネティクス専攻			
情報工学専攻			
化学工学専攻			
応用化学専攻			
社会基盤環境工学専攻			
輸送・環境システム専攻			
建築学専攻			

2. 出願資格

【一般選抜】

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位を有する者又は2019年9月までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者又は2019年9月までに取得見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は2019年9月までに取得見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は2019年9月までに取得見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は2019年9月までに取得見込みの者
- (6) 外国の学校、(4)で指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者又は2019年9月までに認められる見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (8) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2019年9月30日までに24歳に達した者
（注1）出願資格（7）または（8）に該当する志願者は、「11. 出願資格（7）及び（8）に関わる認定について」を参照してください。

【社会人特別選抜】

社会人特別選抜に出願できる者は、出願時において、各種の研究機関、教育機関、企業等に在職し、入学後も引き続きその身分を有する者で、次の各号のいずれかに該当し、所属長から受験を承認された者

- (1) 修士の学位を有する者
- (2) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校、(4)で指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (8) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2019年9月30日までに24歳に達した者
 （注2）出願資格（7）または（8）に該当する志願者は、「11. 出願資格（7）及び（8）に関わる認定について」を参照してください。

3. 出願手続

- (1) 入学願書受理期間

【一般選抜，社会人特別選抜】

2019年7月19日（金）から2019年7月25日（木）17時まで（必着）

※（郵送の場合は同封の封筒を使用してください。）

- (2) 出願書類等

【一般選抜，社会人特別選抜】

書類等の名称	提出書類		摘要
	一般選抜	社会人特別選抜	
ア 入学志願票・履歴・出願資格	○	○	所定の用紙を使用してください。 ※ インターネット出願の者は、入学志願票は提出不要です。
イ 受験票・写真票	○	○	所定の用紙を使用してください。 ※ インターネット出願で写真をアップロードした者は、写真票の提出は不要。
ウ 入学検定料振込証明書	○	○	従来型の出願で志願する者に限り必要です。 ※ インターネット出願の者は提出不要です。 ※ 出願方法については、「3 (3) 出願方法」を参照してください。
エ 学業成績証明書 (学部及び大学院のもの)	○	○	出身大学長（学部長）が作成したもの及び出身大学長（研究科長）が作成したものを提出してください。 ※ 証明書が英語以外の外国語で作成されている場合は、日本語訳または英語訳を添付してください。
オ 修了（見込）証明書	○	○	修士の学位を取得したことがわかるもので、出身大学長（研究科長）が作成したものを提出してください。 出願資格(2)～(6)に該当する志願者は、それを証明する書類を提出してください。 ※ 証明書が英語以外の外国語で作成されている場合は、日本語訳または英語訳を添付してください。

カ	入学後希望する研究課題, 構想	○		所定の用紙を使用してください。
キ	研究計画書		○	所定の用紙を使用してください。
ク	修士学位論文の概要又は研究経過	○		所定の用紙を使用してください。 字数は400字程度で記載してください。
ケ	修士学位論文要旨		○	所定の用紙を使用してください。
コ	修士学位論文	○	○	修士課程修了者のみ提出してください。
サ	研究成果報告書		○	所定の用紙を使用してください。
シ	研究成果報告書に関する説明資料		○	所定の用紙を使用してください。
ス	受験承認書		○	所定の用紙を使用してください。
セ	返信用定形封筒	○	○	同封の封筒を使用してください。(受験票送付用)
ソ	住所票シール	○	○	所定の用紙(シール)を使用してください。
タ	住民票の写し	○	○	外国人の志願者に限り必要です。 (在留カードまたは外国人登録証明書の提示でも可(ただし、コピーの提示は不可です))
チ	検定料	○	○	<p>30,000円</p> <p>※ 本学大学院博士課程前期を2019年9月修了見込の者及び国費留学生は、検定料は不要です。</p> <p>①インターネット出願 個人情報入力後に決済情報を入力する画面で以下の支払方法から一つを選択し、支払手続を行ってください。</p> <p>(1) クレジットカード (VISA・Master Card・JCB・AMERICAN EXPRESS・Diners Club)</p> <p>(2) コンビニエンスストア (セブンイレブン, ローソン, ミニストップ, ファミリーマート, デイリーヤマザキ, セイコーマート)</p> <p>(3) 金融機関ATM【Pay-easy】</p> <p>(4) ネットバンキング</p> <p>※ 手続後に領収証等を送付する必要はありません。 ※ 手数料は、出願者負担となります。 ※ 日本国外からは、クレジットカード決済のみ利用できません。</p> <p>②従来型の出願 ※ 検定料の振込期間は、2019年7月12日(金)から2019年7月25日(木)までです。</p> <p>※ 広島大学入学検定料振込依頼書(入金票)[本学専用用紙]により、入学志願票貼付用、志願者保管用、入学検定料振込依頼書(入金票)の太ワクの中に、志願者氏名及び志願者住所を必ず記入して、都市銀行、地方銀行等の本支店で振り込んでください。(ゆうちょ銀行及び郵便局(以下「ゆうちょ銀行」)から振り込む場合は、ゆうちょ銀行窓口にご相談下さい。また、ゆうちょ銀行を含む各銀行ATMからは振り込むことはできませんのでご注意ください。)</p> <p>※ 振込手数料は振込人負担となります。 ※ 「受付金融機関出納印」欄には、願書受理期間の最終日までの出納印のあるものにより有効となりますので、都市銀行、地方銀行等の窓口での受付時間を確認のうえ振り込みを行ってください。</p>

ツ	最終学歴の照会先	○	○	<p>所定の用紙を使用してください。 外国の大学を卒業した志願者に限り必要です。 ※ 中国(台湾, 香港, マカオを除く)の大学を卒業(または卒業見込み)の志願者は、以下の書類も併せて必要です。</p> <p>① 既卒者の場合 ・教育部学历证书电子注册备案表 ・毕业证书 ・学士(硕士)学位证书</p> <p>② 卒業見込みの場合 ・教育部学籍在线验证报告 ・毕业预定证书</p>
---	----------	---	---	--

(注1) 本研究科の博士課程前期修了(見込)者又は修士課程修了者は、上記書類のうち「エ」及び「オ」は提出する必要がありません。

ただし、本研究科の博士課程前期又は修士課程を修了しているが、本学工学部以外を卒業している場合は、出身大学(学部)の学業成績証明書を提出してください。

(注2) 上記書類及び検定料を受理した後は、理由のいかに拘わらず返還できません。ただし、修士学位論文は試験終了後お返しします。また、次の①、②の場合は、既納の入学検定料から振込手数料を差し引いて返還しますので、「返還請求の理由」、「氏名」、「郵便番号」、「住所」、「連絡先電話番号」を明記した書面(様式は任意)に必ず「入学検定料振込証明書」添付の上、平2020年2月28日(金)までに下記送付先宛に郵送又はFAXしてください。その後、本学から検定料返還のための「返還請求書」を郵送しますので、記入・捺印の上、下記送付先に郵送してください。

① 出願書類を提出しなかった、又は受理されなかった場合

② 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

送付先：〒739-8511 東広島市鏡山一丁目3番2号

広島大学東広島地区運営支援部共通事務室(出納担当)

Tel (082) 424-7811 FAX (082) 424-6962

(注3) 証明書類は、必ず原本か、原本証明された写しを提出すること。原本証明のない写しは証明書としてみとめられません。

(注4) 合格後あるいは入学後、提出書類に虚偽の記載や詐称があることが判明した場合、合格・入学を取り消します。

(注5) 卒業(修了)見込みで出願して合格した者が、入学日までに卒業(修了)できなかった場合、入学資格がないものとみなされます。

(3) 出願方法

以下のいずれかの方法により出願できます。

① インターネット出願(志願情報等をインターネットで入力し、学業成績証明書等の必要書類を郵送する方法で、検定料のクレジットカード決済等が可能)

② 従来型の出願(募集要項添付の所定の志願票等に必要事項を記入し、学業成績証明書等の必要書類と一緒に郵送する方法)

< 注意 >

インターネット出願において、出願登録及び入学検定料支払を行っただけでは出願手続完了ではありません。期限までに到着するように簡易書留郵便で必要な書類を郵送する必要があります。特に、海外から出願される方は、出願書類の提出期間中に到着するように、インターネット出願を行うより前に予め出願書類を発送しておくなど、郵便事情を十分考慮して発送してください。

○インターネット出願について

必要な情報について、インターネットを利用して登録します。インターネット出願のページは、広島大学入試情報のホームページからアクセスできます。

広島大学入試情報

<http://hiroshima-u.jp/nyushi>

手続きの詳細は、本募集要項18~21ページ又はインターネット出願のHPで確認してください。

(4) 身体に障害のある者の相談

身体に障害のある志願者で、受験上の措置及び修学上の配慮を必要とする者は、次の事項を記載した申請書（様式は定めない）を提出してください。

ア) 申請の時期 2019年6月20日（木）17時まで

イ) 申請書の記載内容

- ① 志願者の氏名、住所、連絡先電話番号
- ② 志望専攻
- ③ 出身大学名
- ④ 障害の種類・程度（現に治療中の者は、医師の診断書を添付してください。）
- ⑤ 受験上、措置を希望する事項
- ⑥ 修学上、配慮を希望する事項
- ⑦ 出身大学でとられていた特別措置
- ⑧ 日常生活の状況

4. 入学者選考方法

【一般選抜】

学力検査（外国語、専門科目）、修士学位論文に関する試問、書類審査の結果を総合して選考します。

(1) 学力検査

ア) 外国語

英語

イ) 専門科目

試験科目等については、志望指導教員より別途本人に通知します。

(2) 修士学位論文に関する試問

修士学位論文及び研究成果に関する試問を行います。

【社会人特別選抜】

学力検査（英語、専門科目）、研究に関する試問、書類審査の結果を総合して選考します。

(1) 学力検査

ア) 英語

イ) 専門科目 志望する専攻に関する内容について試験します。

(2) 研究に関する試問

・修士課程修了者： 修士学位論文、研究成果及び研究計画に関する試問を行います。

・修士課程修了以外の者： 研究成果及び研究計画に関する試問を行います。

5. 試験実施日時等

以下の期間に各専攻で実施します。なお、実施日時及び場所等詳細は、当該専攻から別途本人に通知します。

【一般選抜、社会人特別選抜】

2019年8月16日（金）から2019年8月22日（木）の間

6. 合格者発表

【一般選抜、社会人特別選抜】

2019年9月4日（水）12時（予定）

工学研究科掲示板に掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。
また、工学研究科ホームページ(<http://www.hiroshima-u.ac.jp/eng/>)にも掲載します。
(電話等による問い合わせには応じません。)

7. 入学手続

(1) 入学手続書類

合格発表後送付します。入学手続期間は、合格発表翌日から一週間程度を予定しています。

(2) 納付金

ア) 入学料 282,000円

イ) 授業料(年額) 535,800円

① 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

② 上記記載の金額は2019年4月現在のものです。入学時及び在学中に納付金の改定が行われた場合には、改定後の納付金を納入することになります。

8. 出願・照会先

〒739-8527 東広島市鏡山一丁目4番1号

広島大学大学院工学研究科学生支援室(大学院課程担当) Tel (082) 424-7518

※ 学生募集要項の郵送を希望される場合は、250円切手を貼り、宛名を明記した返信用封筒を同封してください。なお、郵送する封筒に「2019年度博士課程後期学生募集要項請求」と朱書してください。

9. 教育方法の特例の適用を希望する場合

大学院設置基準第14条における教育方法の特例措置により履修を希望する場合は、あらかじめその希望を「社会人特別選抜による特例措置希望書」に記載し、提出してください。

なお、特例措置による履修方法は、受入予定指導教員の指導を受けてください。

10. その他

(1) 気象状況の悪化、流行性の伝染病等により入学試験実施が危ぶまれる場合は、広島大学工学研究科ホームページ(<https://www.hiroshima-u.ac.jp/eng/>)にて延期及び開始時間繰り下げ等の対応をお知らせしますので必ずご覧ください。

(2) 広島大学は、2020年1月からキャンパス内全面禁煙になります。

※霞キャンパスでは、2018年4月から全面禁煙となっています。

11. 出願資格(7)及び(8)に関わる認定について

(1) 事前審査

出願資格の審査を予め本研究科で行いますので、出願希望者は、次により手続きを行ってください。

ア) 受付期間

2019年6月3日(月)から2019年6月14日(金)17時まで

(郵送の場合は書留とし、封筒表面に「出願資格事前審査申請書在中」と朱書してください。)

2019年6月14日(金)必着

イ) 提出書類

書類等の名称		摘要
a	出願資格事前審査申請書	所定の用紙を使用してください。
b	出願資格事前審査調書	所定の用紙を使用してください。
c	研究成果報告書	所定の用紙を使用してください。
d	研究成果報告書に関する説明資料	所定の用紙を使用してください。
e	最終学校の卒業証明書	出身大学長（学部長）又は出身学校長が作成したもの
f	返信用定形封筒	長形3号の封筒に82円切手を貼り，宛先を書いてください。
g	最終学歴の照会先	<p>所定の用紙を使用してください。 外国の大学を卒業した志願者に限り必要です。 ※ 中国(台湾, 香港, マカオを除く)の大学を卒業（または卒業見込み）の志願者は，以下の書類も併せて必要です。</p> <p>① 既卒者の場合 ・教育部学历证书电子注册备案表 ・毕业证书 ・学士（硕士）学位证书</p> <p>② 卒業見込みの場合 ・教育部学籍在线验证报告 ・毕业预定证书</p>

ウ) 提出先

〒739 - 8527 東広島市鏡山一丁目4番1号

広島大学大学院工学研究科学生支援室（大学院課程担当） TEL (082) 424 - 7518

(2) 結果の通知

2019年7月16日（火）までに通知します。

(3) 出願手続

事前審査に合格された人は，この募集要項に基づき一般志願者と同様に入学者選抜を行いますので，「3. 出願手続」を参照して出願してください。

なお，この場合「3. 出願手続 (2)出願書類等」のうち次の書類は，提出の必要はありません。

- ・エ 修了（見込）証明書
- ・キ 修士学位論文の概要又は研究経過
- ・ク 修士学位論文要旨
- ・ケ 修士学位論文
- ・コ 研究成果報告書
- ・サ 研究成果報告書に関する説明資料
- ・チ 最終学歴の照会先

工学研究科の研究内容と教員名（予定）

専攻	講座	研究室	教員氏名	教育・研究内容
機械システム工学	機械システム工学	材料力学	准教授 岩本 剛	<ul style="list-style-type: none"> 相変態が発生する材料の衝撃熱・変態・力学挙動の実験的評価と組織観察によるキャラクタリゼーション 自動車の衝突過程解析と高衝突エネルギー吸収材料の応用による耐衝突性向上部材の設計と開発 衝撃試験法の開発と高精度化 相変態が発生する材料の均質化法に基づいたマルチスケール解析 レベル集合法による転位動力学シミュレーションと変態-結晶塑性解析 レベル集合法を用いた界面移動解析 粒子法、X-FEMなどのメッシュフリー法による応力解析
		流体力学	教授 西田 恵哉 准教授 尾形 陽一	<ul style="list-style-type: none"> エンジンシリンダ内流動現象に関する研究 液体燃料の微粒化、噴霧の蒸発と混合気形成機構の解明 燃焼制御のための燃料噴射技術の開発 工学上重要な流れ場の流動機構の解明 流体-構造連成解析を用いた魚体等の流体力、流体場の研究 気液二相流の可視化計測と数値解析
		反応気体力学	教授 遠藤 琢磨 准教授 城崎 知至 助教 金 佑勁	<ul style="list-style-type: none"> 気体のデトネーションや爆発など、反応する気体の高速流れに関する基礎研究 デトネーションやレーザープラズマを利用した航空宇宙推進機関に関する研究 高速燃焼を利用した新しい内燃機関あるいは熱源の開発 レーザー核融合やレーザーデトネーションなどのレーザープラズマの数値シミュレーション ガス爆発の物理化学
		機械力学	教授 菊植 亮	ロボットなどの機械システムのための動力学解析・シミュレーション・制御技術に関する研究。具体的には： <ul style="list-style-type: none"> 人間と協調するロボットのための力制御技術 高速で安定な柔軟体変形シミュレーション技術 タイヤ摩擦の動力学モデリング 二足歩行ロボットの制御技術開発 油圧システムのモデル化と実時間シミュレーション ロボットの関節摩擦を打ち消す制御技術
		機械設計システム	教授 茨木 創一 助教 池条 清隆	工作機械の運動の3次元計測と制御、工作機械やロボットの機構学モデルと誤差要因診断、物体の3次元計測、機械加工プロセスのモニタリングと知能化。 歯車装置の強度・損傷と設計、歯車の振動・騒音シミュレーション、強度・性能に優れた新型歯車の開発、歯車ポンプの性能向上、トラクションドライブの動力伝達性能予測、各種機械要素の設計とトライボロジー。
		機械加工システム	教授 山田 啓司 准教授 田中 隆太郎 助教 關谷 克彦	<ul style="list-style-type: none"> 工作機械のセンシング技術および要素技術の研究開発 難削材料の高効率高精度加工の研究 次世代快削鋼の開発および次世代工具の開発 レーザー援用加工法の研究・開発 硬脆材料のレーザー加工法の研究・開発
		生産システム A	教授 大倉 和博	自律分散システムを背景とした自律人工物と集散的知能の創成に関する研究。計算知能の基礎論、人工物群の計算機シミュレーション、それに必要となる分散計算環境の構築、およびマルチロボットシステムによる実機実証からなる。
		生産システム B	准教授 江口 透	<ul style="list-style-type: none"> 生産システムの設計・計画・管理に関する研究 生産計画・スケジューリングの最適化に関する研究
		制御工学	教授 和田 信敬 准教授 河野 佑	システム制御理論とその応用に関する研究 <ul style="list-style-type: none"> 拘束システムに対する最適制御 ロバスト制御 システム制御の機械システム応用 生物ネットワークの構造解析 ブライバシー保護を考慮した制御系設計

専攻	講座	研究室	教員氏名	教育・研究内容
機械物理学	機械材料工学	材料物理学	教授 佐々木 元 准教授 杉尾 健次郎	<ul style="list-style-type: none"> 高機能・高性能な金属，セラミックスおよび金属基複合材料の物理現象の解明と開発に関する研究 ・ナノ・メソスケールでの組織制御による材料プロセスの最適化 ・機械的・機能的性質のナノからミリスケールまでの評価 ・光学顕微鏡，走査型・透過型電子顕微鏡を用いた組織観察と組織定量化 ・計算機シミュレーション（分子動力学法，有限要素法等）によるモデリング
		材質制御工学	教授 松木 一弘 助教 崔 龍範	<ul style="list-style-type: none"> 材料プロセスの解析・モデリングとこれを利用した材質制御技術の研究開発 ・鋳造，焼結法を利用した合金化，複相・複合化による材料工学的材質の制御 ・力学的あるいは熱的條件の制御などの機械工学的手法による材質の制御 ・ナノ・メソスケールでのモデリング，微細組織制御と評価
		材料成形工学	准教授 西野 信博	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロ波を利用した加熱・焼結法とその応用 ・プラズマ-壁相互作用の応用 ・プラズマ/気体/液体/固体の統一解法を目指したシミュレーションの開発
		材料接合工学	教授 山本 元道	<ul style="list-style-type: none"> 高能率・高品質溶接・接合プロセスの開発，溶接冶金現象の解明と評価法の開発に関する研究 ・ホットワイヤ・レーザ溶接法，ホットワイヤTIG溶接法，ホットワイヤ・ブレイジング法による高品質・高能率溶接・ろう付技術の開発 ・その場観察法を用いた高温割れ感受性評価とその発生機構の解明 ・熱弾塑性解析を用いた割れ発生予測手法の開発 ・高速ビデオカメラを用いた溶接中のその場温度計測技術の開発 ・熱力学データベースを用いた溶接金属組織形成予測手法の開発
		弾塑性工学	准教授 日野 隆太郎 助教 濱崎 洋	<ul style="list-style-type: none"> ・弾塑性力学 ・材料の機械的性質と物性値同定 ・熱間・温間塑性加工 ・塑性加工過程の数値シミュレーション ・生産加工における最適化問題 ・結晶塑性およびマイクロメカニクス
		材料強度学	教授 菅田 淳 准教授 曙 紘之	<ul style="list-style-type: none"> ・微視的観察による疲労き裂進展機構の解明 ・先進構造材料の損傷強度評価 ・スポット溶接，レーザー接合材の疲労強度評価 ・摩擦攪拌異材継手の疲労強度評価，損傷機構解明 ・実働荷重下の疲労寿命推定法の確立 ・白金ロジウム疲労・クリープ損傷機構の解明・強度評価
	エネルギー工学	熱工学	教授 松村 幸彦 准教授 井上 修平 助教 神名 麻智	ケミカル調湿空調，超臨界水によるバイオマスからの水素の製造，超臨界水中における伝熱と化学反応の制御，ナノ結晶の構造分析，カーボンナノチューブの基礎的研究，リグノセルロース系バイオマスの水熱前処理
		燃焼工学	教授 三好 明 准教授 下栗 大右	<ul style="list-style-type: none"> ・実用燃焼の反応機構の構築 ・詳細反応解析に基づく内燃機関燃焼の改善 ・燃料成分と混合燃料の着火特性計測 ・着火性の理解に基づく燃料からの燃焼改善 ・低NOx，低SPM管状火炎燃焼 ・マイクロコンバスター ・火災安全学
		プラズマ基礎科学	教授 難波 慎一 助教 松岡 雷士	<ul style="list-style-type: none"> ・高密度アークプラズマの工学 ・プラズマ真空大気インターフェースの開発 ・レーザー励起プラズマX線源の開発 ・光によるプラズマの立体構造計測法の開発 ・光誘起拡散過程を利用した高効率同位体分離法の開発 ・非線形分光法によるプラズマ挙動計測法の開発
		量子エネルギー工学	教授 遠藤 暁 准教授 田中 憲一 助教 梶本 剛	放射線のモンテカルロシミュレーション，放射線のマイクロドシメトリ，ホウ素中性子捕捉療法および密封小線源治療の基礎研究，中高エネルギー原子核反応断面積の測定，微弱放射線の計測と利用，ガンマ線ラジオグラフィ
		量子材料工学	教授 市川 貴之	材料中の水素の量子効果に関する研究 材料の電子状態と機能の相関性に関する研究 具体的には，二次電池材料（リチウムイオン二次電池，ニッケル水素二次電池など），新しい機構の燃料電池，あるいはエネルギー変換系（熱化学水素製造，水やアンモニアの電気分解など），更には固体系水素貯蔵材料など，広い意味でのエネルギー貯蔵およびエネルギー変換材料の反応機構解明と高性能化に関する研究

専攻	講座	研究室	教員氏名	教育・研究内容
システムサイバネティクス	システム基礎	社会情報学	教授 西崎 一郎 准教授 林田 智弘 助教 関崎 真也	競合あるいは協調関係、情報の不確実性、人間の嗜好や行動心理などを考慮に入れた意思決定分析とデータ解析を行う。具体的には、ゲーム理論、最適化、意思決定論に基づく数理的な分析、人工社会モデルを用いたシミュレーション分析、機械学習および進化計算手法を用いた非線形データ解析、電力市場や電力システム運用における意思決定への応用などを含む。
		生産システム工学	教授 高橋 勝彦 准教授 森川 克己 助教 長沢 敬祐	大規模・複雑化している生産システムやサプライチェーンの構成と運用の計画法およびそのための手法に関する研究。具体的には、生産要素としての人間の能力の活用、生産環境の変化に適応するシステムの開発、施設配置や生産・物流・在庫システムならびにサービスシステムの最適化およびシミュレーション、スケジューリング手法の開発。
		数理学	教授 池畠 優 教授 柴田 徹太郎 教授 廣川 真男 准教授 川下 和日子 准教授 佐野 めぐみ 准教授 鄭 容武 助教 内山 聡生	偏微分方程式の逆問題・固有値問題の研究。線形偏微分方程式の数学的解析。 確率微分方程式、確率解析とその応用。 力学系理論及びエルゴード理論。 楕円型、及び放物型非線形偏微分方程式の研究。特に、力学系との関連。また、現象論への応用。 ニューラルネットワークモデルの統計力学的研究。
	サイバネティクス応用	システム制御論	教授 山本 透 准教授 大野 修一 特任講師 脇谷 伸 助教 中本 昌由	システム制御、及び信号処理に関する教育と研究。具体的には、適応・学習制御系の設計と産業システムや福祉システムなどへの応用、デジタル信号処理に関する理論的研究と通信システムや画像処理などへの応用。
		電力・エネルギー工学	教授 餘利野 直人 准教授 造賀 芳文 助教 佐々木 豊 助教 田岡 智志	主に、大規模・非線形・複雑な電力システムの運用、計画、解析、制御に関する研究。最近では、スマートグリッドを含めた次世代型電力システムに関する研究に注力。キーワード：安定度・信頼度解析、自然エネルギー型分散電源、マイクログリッド、次世代車両との協調など。最適化手法、人工知能的アプローチ（AI）を適用した制御システムの設計、高速解析アルゴリズムの開発など。
		生体システム論	教授 辻 敏夫 教授 栗田 雄一 助教 曾 智	生体機能の計測、解析、モデリングとその工学応用に関する教育・研究。具体的には人間の運動メカニズム、生体信号処理、ロボットの福祉応用、人工生命体、ソフトコンピューティング、回路設計と医用電子工学への応用など。
		ロボティクス	教授 石井 抱 准教授 高木 健 助教 姜 明俊	人間の能力を超えるハイパーヒューマンロボティクス技術及びその実世界応用に関する研究。例えば、高速ロボットビジョン、ロボット機構設計、移動ロボット、センサベースドマニピュレーション、マルチメディア応用、工業応用、医療・バイオ応用など。
		サイバネティクス応用論（連携）	教授 松本 吉央 教授 小峰 秀彦 准教授 宮田 なつき	複雑現象のモデリングとその応用に関する研究。例えば、生体情報の計測・診断とそのシステムインテグレーション、および産業への応用など。

専攻	講座	研究室	教員氏名	教育・研究内容
情報工学	情報工学	組み込みシステム	准教授 伊藤 靖朗	FPGAを用いた組合せ最適化問題に対するハードウェアアルゴリズム、ビッグデータ向け並列処理システムの開発、Webを用いた講義支援システムの構築、組み込みシステム開発など。
		コンピュータ・システム	教授 助教 中野 浩嗣 高藤 大介	近年、利用可能となってきたさまざまな新しい計算・ネットワーク環境で、アルゴリズム・通信プロトコルの設計手法を確立する。たとえば、マルチコアシステム、FPGAやGPUを利用した高速計算方法について研究する。
		分散システム学	教授 准教授 藤田 聡 亀井 清華	並列・分散システムにおける安全で効率のよい資源共有方式に関する研究をおこなう。具体的なテーマとしては、広域ネットワーク上の実時間検索方式、利用者のレベルに合わせた検索結果の提示手法、ネットワーク上の安全なサービス提供方式、センサネットワークを用いた環境の監視手法など。
		ビジュアル情報学	教授 准教授 准教授 金田 和文 玉木 徹 BISSER RAYTCHEV	コンピュータグラフィックスや可視化技術に関する研究、画像の認識・理解やコンピュータビジョン、機械学習に関する研究、および、それらの技術を用いた バイオメディカル イメージング、オプティカル デザイン、ビデオ サーベイランス、マシン インタフェースなどの各種応用研究
		学習工学	教授 准教授 平嶋 宗 林 雄介	「人の学び」を支える情報システムであるeLearningシステムに関する研究。具体的には、知識工学に基づく学びの対象のモデル化、人工知能・マルチメディア・Web技術を用いたシステム開発、心理学的・教育工学的方法論を用いた実践・評価を行っている。
		計算機基礎学	教授 准教授 助教 中西 透 北須賀 輝明 今井 勝喜	暗号と情報セキュリティに関する研究。具体的には、プライバシーを保護した認証および通信サービス、楕円曲線暗号を用いたシステム開発など。 モバイル・ユビキタス・コンピューティングに関する研究。具体的には、Wi-Fiなどを用いた通信、行動認識、位置推定など。 将来のコンピュータのための新計算パラダイムに関する研究。具体的には、セルオートマトン、可逆コンピューティングなど。
		ディペンダブルシステム論	教授 教授 土肥 正 岡村 寛之	信頼性・保全性の基礎数理に関する研究 フォールト・トレラント・システム理論 ソフトウェア信頼性評価に関する研究 コンピュータ・セキュリティ オペレーションズ・リサーチ 性能評価理論
		パターン認識	教授 准教授 栗田 多喜夫 宮尾 淳一	深層学習等のパターン認識手法の開発とその画像認識、動画認識、画像検索等への応用。マルチメディア実時間処理および組み込みメディアソフトウェア。
		ソーシャルコンピューティング	教授 森本 康彦	ビッグデータを効率的に処理・活用するためのアルゴリズム、SNS、Web、IoT、GPSなどのビッグデータからのデータマイニング。データベースマーケティング、プライバシー保護情報検索。汎用人工知能につながるリンク発掘など
		情報数理	教授 教授 准教授 岩本 宙造 向谷 博明 島 唯史	計算複雑性理論、複雑性クラスの階層性、組合せ論的計算幾何学。 システム理論および知的情報処理に関する研究、確率システムにおける安定解析並びに最適化に関する研究、メカトロニクスシステムにおける数値解析および最適設計。 確率過程論の研究、特に基礎的空間をフラクタルとした時の確率過程の研究。また、その生成要素のスペクトルについての研究。

専攻	講座	研究室	教員氏名	教育・研究内容
化学工学	化学工学	熱流体材料工学	教授 矢吹 彰広 准教授 荻 崇	気相・液相合成プロセスによる各種の微粒子及び薄膜材料の製造、反応器内の流れ、温度、物質の移動、相変化を考慮した材料の生成過程の評価、ガス中浮遊汚染物質の挙動評価と除去技術の開発による半導体製造プロセスのクリーン化、自己修復コーティング、レアアース回収およびレアアース代替材料に関する研究
		高圧流体物性	教授 滝島 繁樹 准教授 木原 伸一 助教 宇敷 育男	超臨界流体（高圧気体）とポリマーからなる混合系の平衡・輸送物性の測定と推算、超臨界流体の特異的な相転移・反応等の特性を利用したプロセスの開発及び機能性有機・無機材料の開発
		高分子工学	教授 中井 智司 助教 後藤 健彦	機能性材料を用いた水環境や土壌環境の修復・創出や排水処理、環境評価技術、廃棄物の高度利用技術の開発、物理化学、刺激応答性高分子ゲルを用いた新規分離システムの開発、高分子ゲルを反応場とする新規な反応制御法の開発、機能性高分子ゲルの構造制御法の開発
		分離工学	教授 都留 稔了 准教授 金指 正言 助教 長澤 寛規 余 亮	ナノスペース材料による薄膜形成と機能発現、ナノ～サブナノ細孔を有する各種セラミック膜の開発とその特性評価、気体分離、浸透気化/蒸気透過分離、ナノ濾過/逆浸透分離、触媒膜型反応器への応用、膜透過・分離メカニズムの解明、膜分離プロセスについて基礎から実用レベルの研究
		微粒子工学	教授 福井 国博 准教授 石神 徹 助教 深澤 智典	高精度分級システムの開発とナノ粒子分級への利用、マイクロ波加熱を利用した粉体処理プロセスの開発とナノ粒子製造への利用、バグフィルターの性能評価と寿命予測、CFD-DEMシミュレーションによる粒子分散系の解析、ISO標準粒子の作製、粒子物性評価、振動流動層、ゼータ電位測定装置などに関する教育・研究
		装置材料工学	教授 島田 学 助教 久保 優	気相浮遊物質の生成と輸送による微細材料・微細制御表面の形成、微小粒子・微量ガス状物質の引き起こす汚染現象、有機無機複合多孔質材料の合成プロセスの開発、微小液滴内での粒子形成・粒子配列現象の解明、ならびに無機ナノ粒子・ナノ構造体の合成・物性および応用開発などに関する教育・研究
		グリーンプロセス工学	教授 西嶋 涉 准教授 姜 舜徹 助教 周 淑君 助教 梅原 亮	人間活動の環境へのインパクトを軽減するための生産プロセスのグリーン化、排水や廃棄物の適正な処理技術の開発、また環境インパクトの評価とその軽減技術等のグリーンプロセス、さらに劣化した環境を保全・修復するための生態工学に関する研究

専攻	講座	研究室	教員氏名	教育・研究内容
応用化学	応用化学	応用有機化学	教授 池田 篤志 助教 杉川 幸太	日常生活や先端技術において必要な有用有機分子を作り出すための基盤となる合成反応および超分子錯体の開発に関する教育と研究
		有機材料化学	教授 大下 浄治 助教 安達 洋平	有機ケイ素化合物、特に π -電子系を含むポリシランポリマーの新規合成と有機電子デバイスへの応用、ならびに革新的な光電子特性を有する機能性色素材料の開発に関する教育と研究
		機能高分子化学	教授 塩野 毅 准教授 中山 祐正 助教 田中 亮	高性能・高機能性高分子材料の開発に関する教育および研究、特に遷移金属錯体触媒による高分子の精密合成や再生可能資源を原料とする高分子合成
		反応設計化学	教授 尾坂 格 准教授 吉田 拡人 助教 米山 公啓 助教 齋藤 慎彦	共役系ポリマーなどの有機機能性材料や有機半導体の分子設計、合成、物性解明、新現象発現、有機薄膜太陽電池などエネルギーデバイスやエレクトロニクスデバイスへの応用に関する教育と研究。新反応・反応剤・触媒の開発を軸とした斬新な有機合成手法創出、有機機能性材料・医薬品などの効率的合成への応用に関する教育と研究。
		分析化学	教授 早川 慎二郎 准教授 駒口 健治	物質情報化学（分析化学、計測科学）に関する教育および新しい分析法（ハードウェア・ソフトウェア）の開発と応用に関する教育・研究（放射光を用いる局所状態分析法の開発）
		材料物性化学	教授 大山 陽介 准教授 今栄 一郎 助教 今任 景一	新規な機能性色素や機能性高分子の創製とオプトエレクトロニクスデバイスやセンサー、医療分野への展開に関する研究。有機分子や無機材料に内在する新しい機能を発掘し、それらを新規機能性デバイス開発へと展開するための教育と研究。
		無機材料化学	教授 大丸 啓 教授 片桐 清文 助教 福岡 宏	セラミックス、特にナノ物質空間を有する無機材料や有機無機複合材料を中心に、無機分子や結晶、ナノメートルレベルの構造や界面を積極的に活かした機能性発現のための分子設計と材料合成、特性評価、応用に関する教育と研究
		環境触媒化学	教授 定金 正洋 助教 津野地 直	触媒化学および物理化学を基盤とし、環境・エネルギー分野への応用を目指すゼオライトに代表される無機多孔体の化学に関する教育と研究

専攻	講座	研究室	教員氏名	教育・研究内容
社会基盤環境工学	構造工学	構造材料工学	教授 助教授 助教授 河合 研至 小川 由布子 Riya Catherine George	セメント系材料の物理化学的特性ならびにコンクリート、鉄筋およびプレストレストコンクリートの物理・化学的性能評価と、資源の有効利用、コンクリートの環境負荷評価、維持管理に関する教育と研究
		土木構造工学	教授 助教授 半井 健一郎 有尾 一郎	鋼構造・コンクリート構造・複合構造の性能設計、耐震・制震性能の向上や自然防災、経年劣化した構造物の残存性能評価・将来予測等の維持管理技術の開発、各種コンピュータシミュレーション技術に関する教育と研究
		地盤工学	教授 助教授 (選考中) 橋本 涼太	軟弱地盤の強度・変形特性の評価、地盤改良工法、セメント固化処理土およびリサイクル地盤材料の工学的性質、海面を利用した廃棄物処分場・土砂処分場の建設技術、まさ土の工学的性質と土砂災害対策技術、砂地盤の地震による液化化とその対策、地盤の地震時応答の評価、地盤基礎構造物の耐震設計法に関する教育と研究、道路路面や土構造物の維持管理・状態把握に関する研究、地盤工学に基づく歴史的建造物の保全に関する研究
		インフラマネジメント	准教授 Khaji Naser	社会基盤施設の構造解析や損傷同定、劣化診断
	環境工学	地球環境計画学	准教授 准教授 助教授 塚井 誠人 布施 正暁 Lam Chi Yung	経済分析、統計モデル、数理計画モデル、ネットワーク理論を駆使した循環型社会、低炭素社会、都市・交通システムに関する分析・計画手法の開発。特に、希少金属のマテリアルフロー、低公害車の普及予測、鉄道や航空などの大量輸送機関の需要、および大量自動観測交通解析のための統計手法の開発、テキスト解析を通じた合意形成、公共インフラの安全性評価など。
		環境保全工学	教授 准教授 助教授 大橋 晶良 尾崎 則篤 金田一 智規	微生物による環境浄化 廃水・廃棄物からのメタン・エネルギーの回収技術 有害化学物質の動態解析とモデル化 環境修復のための微生物の構造と機能解析 環境改善技術・システムの開発 膜分離法の高機能化
		水工学	准教授 (選考中) 内田 龍彦 (選考中)	洪水流予測の高度化に関する研究 流れ、植生、河川地形間の相互作用の解明 河川における流れと土砂輸送の多重スケール現象の解明とその一併解析法 混合粒径河床材料の貯水池における堆砂と河川流下機構 河川を遡上する大規模津波による流れ、土砂輸送と地形変化機構 河川構造物近傍の流れ、土砂輸送の多相流現象の解明とその解析法 土砂洪水氾濫対策と河川の土砂疎通能に関する研究
		海岸工学	准教授 准教授 助教授 川西 澄 日比野 忠史 中下 慎也	ウォッシュロードの音響計測技術の開発 河川音響トモグラフィー法による河川流速場と塩分場の同時連続的可視化 河川津波・tidal boreのモニタリングに関する研究 河岸親水域の価値向上技術の開発研究 太陽電池を越える「微生物燃料電池」の実用化 河川感潮域における地下水環境と干潟環境に関する研究

専攻	講座	研究室	教員氏名	教育・研究内容
輸送・環境システム	輸送・環境システム	構造システム	准教授 田中 義和 准教授 田中 智行	座屈・最終強度評価 破壊力学解析・疲労強度評価 計算力学, 応用力学, 固体/構造力学 洋上風力発電の浮体構造に関する研究, 機械振動による環境発電 非破壊検査技術の研究開発, 電磁場解析
		構造創生	教授 北村 充 准教授 竹澤 晃弘	輸送機器を中心とした大型構造システムの設計技術および最適設計に関する研究 トポロジー最適化手法とその応用に関する研究 構造解析を中心とした数値シミュレーション技術に関する研究
		システム安全	准教授 新宅 英司	構造物, 輸送機器システムの安全性評価, 保全に関する教育と研究 圧電材料を用いた力と変形測定用センサ・計測システムの開発 船用システムの計画・制御に関する研究
		輸送システム計画学	教授 濱田 邦裕 助教 平田 法隆	ICTを利用した輸送システムの計画・設計技術に関する研究 海上物流ビッグデータを利用した輸送システムの設計・計画技術 工場モニタリングを用いた効率的な生産システムの構築
		海上輸送システム	教授 安川 宏紀 助教 佐野 将昭	環境に優しい海上輸送機器の開発 海上輸送機器の性能予測に関する研究 海上輸送機器の航行安全性に関する研究 新しいエネルギー物流に関する研究
		輸送・環境システム流体	准教授 陸田 秀実 助教 中島 卓司	船舶の風抵抗低減に関する基礎・応用研究 船舶の耐航性能に関する基礎・応用研究 自動車の実走空力性能に関する基礎・応用研究 輸送機器の大気海洋環境に与える影響と評価に関する研究 自然エネルギー(海洋, 風力, 振動)発電技術に関する研究 エネルギーハーベスティング技術(環境発電)に関する研究 粒子法による流体シミュレーション技術に関する研究
		航空輸送・海洋システム	教授 岩下 英嗣 准教授 作野 裕司 助教 谷口 直和	地面効果翼機の空力特性に関する研究 風力発電用弾性ロータブレードに関する研究 人力飛行機の設計・製作に関する研究 高速船の耐航性能理論推定法に関する研究 海洋環境の衛星リモートセンシング技術に関する研究 海洋環境の音響トモグラフィ技術に関する研究
地球流体システム	助教 荒井 正純	黒潮が瀬戸内海の時況変動に及ぼす影響に関する研究 潮汐混合・潮汐フロントに関する研究 惑星スケールからミクロスケールへ至る海洋の乱流過程の研究 地球流体における2状態間の自励的な遷移に関する研究		

専攻	講座	研究室	教員氏名	教育・研究内容
建築学	建築構造学	建築材料学	教授 大久保 孝昭 助教 寺本 篤史	ICタグ等を用いた建築物のライフサイクル支援 鉄筋コンクリート系建築部材の耐久設計 建築物の補修・改修工法 資源循環に配慮した建築材料製造 建築物の維持管理における無線センサーの活用技術 コンクリートのひび割れ低減技術の高度化 コンクリートの美観性評価
		建築構造力学	准教授 森 拓郎	CLTを含む木質材料を用いた大規模木造建築物の設計技術 木質ラーメン構造の開発 既存木造の残存耐震性能評価 木造建築や木質材料の長期性能評価
		建築構造学	教授 田川 浩 助教 陳 星辰	鋼構造建築物の耐震設計 鋼構造建築物の制振システム 鋼構造における柱梁接合部・柱脚設計法 鋼構造骨組に関する座屈解析と設計 既存構造物の耐震補強法
		建築防災学	教授 中村 尚弘 准教授 三浦 弘之	耐震・制振・免震建物の地震応答とリスク評価 地盤建物相互作用効果の影響評価 建物の耐衝撃設計 地震時の地盤震動特性の評価 建物被害予測手法の高度化 危険度評価・災害把握のための空間情報データ解析
		建築耐震工学	准教授 日比野 陽	鉄筋コンクリート造部材の耐震設計法 鉄筋コンクリート造建物の耐震性能評価法の高度化 鉄筋コンクリート造建物の耐震改修・補強 鉄筋コンクリート造建物の損傷予測手法
	建築計画学	都市・建築計画学	教授 田中 貴宏 准教授 角倉 英明 助教 石垣 文	都市環境計画（緑、風、水、熱、減災、エネルギー、生活環境等） 人口減少時代の地域・都市（コンパクトシティ等） GISを活用した環境調和型まちづくり 都市・地域における居住 地域社会における福祉・コミュニティ施設の計画 地域型住宅供給システム 建築設計・生産プロセスの計画とマネジメント
		建築史・意匠学	助教 水田 丞	平和建築・都市デザインに関する理論 環境デザイン・景観デザインに関する理論 日本および世界の近代建築史、都市史 建築・町並みの保存のための調査・計画
		建築環境学	教授 西名 大作 准教授 金田一 清香	地域の水環境計画 建築物におけるエネルギー有効活用計画 地域の居住環境・景観評価手法 人間行動・環境心理に関わる諸問題
		建築設計学	准教授 中菌 哲也	環境配慮型建築の設計 BIMとCFD解析を利用した建築設計 災害発生直後の仮設避難建築の設計 国産無垢材を利用した木造建築の研究

インターネット出願について（詳細）

1 インターネット出願の流れ

Q & Aをホームページ上に掲載しています

(1) インターネット出願トップページへアクセス

インターネット出願のページは、広島大学入試情報のホームページからアクセスできます。

広島大学入試情報

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi>



(2) (必要な入試区分のみ該当) アカウントを入力

(必要な入試区分のみ該当) 本研究科から通知する8桁以上の英数字を入力してください。

(3) 志望情報を入力

志望する入試区分、研究科、専攻等を選択してください。

(4) 個人情報を入力

氏名、連絡先等を画面の案内に従って入力してください。

(5) 出願内容の確認

入力した志望情報と個人情報について、確認してください。

(6) 必要書類の確認

出願の内容に応じた必要書類が表示されるので、確認し、準備してください。

また、デジタル写真(※)のアップロードが可能です。画面の説明に従ってアップロードしたデジタル写真を証明写真の構図に編集した後、インターネットで提出できます。

(※) 上半身、脱帽、正面向きで最近3か月以内にカラー又は白黒で撮影したデジタル写真が必要です。

(7) 決済情報を入力

支払方法を次のいずれかから選択し、入力してください。

日本国外からは、クレジットカード決済のみ利用できます。

① クレジットカード (VISA・MasterCard・JCB・AMERICAN EXPRESS・Diners Club)

② コンビニ (セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、
デイリーヤマザキ、セイコーマート)

③ 金融機関 ATM 【Pay-easy】

④ ネットバンキング

(8) 出願登録の完了 (まだ出願受付は完了していません)

出願番号 (受験番号ではありません) が発行されるので、メモするか、画面を印刷してください。

出願番号は、後で出願情報を確認する際と、出願書類を郵送する際に必要です。

なお、コンビニ・ATM【Pay-easy】を選択した場合は、入学検定料の

支払に必要な情報 (各種番号) もメモしてください。

〈 注 意 〉

出願登録及び入学検定料の支払いを行っただけでは、**出願手続完了にはなりません。** 出願期間内に到着するように、**簡易書留郵便** (又は EMS: Express Mail Service etc..) で必要な書類を郵送する必要があります。

(9) 出願書類の郵送

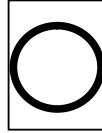
① 送付用封筒の準備 (日本国内から出願する場合)

(ア) 必ず、角形2号封筒(横 24cm×縦 33.2cm で A4 サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)を使用してください。

長形3号封筒(横 12cm×縦 23.5cm)は使用できません。



長形 3 号封筒



角形 2 号封筒

(A4 の書類を折らずに入れることができる封筒)

(イ) 出願登録完了画面から「封筒貼付用宛名ラベル」(注 1)を印刷し、(ア)の封筒の表(宛名)面に貼付してください。

封筒貼付用宛名ラベルを印刷することを強く推奨しますが、「宛名ラベル」を印刷することができない場合は、以下に記載している**【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】**の記載見本(注 2)の内容を直接、封筒の表(宛名)面に記載してください。

簡易書留の表示も縦書き・赤字で記入(又は郵便局窓口で押印を依頼)してください。

(注 1)【封筒貼付用宛名ラベル】の印刷見本

切手	〒 7 3 9 - 8 5 2 7
簡易書留	東広島市鏡山一丁目 4 番 1 号 広島大学工学研究科 御中 出願番号：***** 入試区分：博士課程後期●●選抜 出願専攻等：▽▽専攻 〒〇〇〇-〇〇〇〇 △△県□□市◇◇町 1-2-3 ☆☆ ☆☆

(注 2)【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本

切手	〒 7 3 9 - 8 5 2 7
簡易書留	東広島市鏡山一丁目 4 番 1 号 広島大学工学研究科学生支援室 (大学院課程担当) 御中 出願番号：***** 入試区分：博士課程後期●●選抜 出願専攻等：▽▽専攻 志願者情報：〒〇〇〇-〇〇〇〇 △△県□□市◇◇町 1-2-3 志願者氏名：☆☆ ☆☆

(日本国外から出願する場合)

日本国外から出願する場合は、EMS：Express Mail Service 等の最速の国際郵便で郵送してください。

封筒に宛名ラベルの内容(広島大学工学研究科の郵便番号・住所・宛先、出願番号、入試区分、出願専攻等、志願者郵便番号及び住所、志願者氏名)を記載してください。EMS 等の宛名ラベルで備考欄が無い場合は志願者氏名の次に**出願番号**を、本学出願先住所の次に**入試区分及び出願専攻等**をかっこ書きで記載してください(下図参照)。

Tel no.	☆☆ ☆☆ (*****)	Tel no.	082-424-7518, 7519
From	1-2-3 ◇◇町 □□市 ●●国	To	広島大学工学研究科(●●選抜, 工学研究科▽▽専攻)
Address		Address	〒739-8527 東広島市鏡山 1-4-1

② 簡易書留郵便で送付

「① 送付用封筒の準備」で作成した市販の角形 2 号封筒 (24cm×33.2cm) に必要書類をすべて揃えて封入の上、「出願書類の提出期間」内に、簡易書留郵便 (外国から出願する場合は、EMS : Express Mail Service 等の最速の国際郵便) で郵送してください。

(10) 入学検定料の支払

「(7) 決済情報を入力」で選択・入力した支払方法により、支払手続きを行ってください。詳しい支払方法については、出願登録完了後の「支払方法」ページにより確認してください。

一度支払われた入学検定料は返還しません。ただし、本学生募集要項 5 ページの「(注 2)」に該当する場合は、その記載内容に従ってください。

入学検定料の他に、入学検定料支払手数料として 500 円が必要です。

クレジットカード、コンビニ、金融機関 ATM 【Pay-easy】、ネットバンキングのいずれの支払方法でも、手数料は変わりません。

日本国外からは、クレジットカード決済のみ利用できます。

① クレジットカード (日本国内/国外から出願する場合)

出願登録完了と同時に決済が行われます。

右のロゴマークがあるクレジットカードで支払うことができます。

出願前にクレジットカードを準備してください。

なお、クレジットカードの名義は、志願者と同一である必要はありません。







支払方法は一括払いのみです。クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。

名称	ロゴマーク
VISA	
MasterCard	
JCB	
AMERICAN EXPRESS	
Diners Club	

② コンビニ (日本国内から出願する場合)

現金での支払となります。

<支払手続概要>

セブンイレブン 	レジで「払込票番号 (※1)」を店員に伝えるか、印刷した「払込票」を渡して現金で支払 (※2) (※1) 出願登録完了画面の「払込票を表示する」ボタンをクリックした後記載されている、支払に必要な番号 (※2) マルチコピー機は使用しません
ローソン, ミニストップ  	「Loppi」で手続後、レジにて現金で支払
ファミリーマート 	「Fami ポート」で手続後、レジにて現金で支払
デイリーヤマザキ 	レジで「オンライン決済」と店員に伝えて手続後、レジにて現金で支払
セイコーマート 	「クラブステーション」で手続後、レジにて現金で支払

③ 金融機関 ATM【Pay-easy】（日本国内から出願する場合）

以下の支払可能金融機関で Pay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。

■ 支払可能金融機関は下記ページの「ATM 利用可能一覧」で確認できます。

http://www.well-net.jp/multi/financial_list/index.html

（利用可能な金融機関の一例）

広島銀行、福岡銀行、ゆうちょ銀行、みずほ銀行、りそな銀行、三井住友銀行

<支払手続概要>

・ATMで「税金・料金払込み」又は「Pay-easy」を選択し、手続してください



④ ネットバンキング（日本国内から出願する場合）

都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協などのネットバンキングを利用することができます。事前に金融機関にて申込みが必要です。

また、楽天銀行、ジャパンネット銀行、じぶん銀行、住信SBIネット銀行でも支払うことができます。この場合、事前に金融機関にて口座の開設が必要です。

<支払手続概要>

- 1 出願登録完了画面を開く
- 2 [ネットバンキングでの支払に進む]ボタンを押す
- 3 ネットバンキングの契約をしている金融機関を選択し、ログイン後手続してください

以上でインターネット出願は完了です

※ インターネット出願の操作等に関する不明点等は、次の連絡先に問合せてください

インターネット出願ヘルプデスク	受付時間 10:00-18:00
	問合せ受付期間： 2019年4月1日から (7月31日までの土日祝日及び12月29日から1月3日 を除く)
	TEL 050-3786-5124

※ 出願全体に関する不明点等は、広島大学工学研究科学生支援室（大学院課程担当）に問合せください（土日祝日、夏季（8月10日から8月15日）及び年末年始（12月29日から1月3日）を除く）

October 2019 Admission

The Graduate School of Engineering (Doctoral Programs) seeks students in the following capacity:

1. Number of students to be admitted

The number of students to be admitted and the address for submission of application documents and the examination venue are listed below.

October 2019 Admission

Department	Number of Students		Address for Submission and Examination Venue	
	General Selection	Special Selection for Students in Employment		
Mechanical Systems Engineering	Several in Each Department	Several in Each Department	Student Support Office Graduate School of Engineering, Hiroshima University	
Mechanical Science and Engineering				
System Cybernetics				
Information Engineering			1-4-1 Kagamiyama, Higashi-Hiroshima 739-8527, Japan Tel: +81-(0)82-424-7518	
Chemical Engineering				
Applied Chemistry				
Civil and Environmental Engineering				(Examination Venue) Graduate School of Engineering, Hiroshima University
Transportation and Environmental Systems				
Architecture				

2. Eligibility for Application

[General Selection]

The applicant must meet one of the following stipulations:

- (1) Holder of a master's degree, or expected to by the time of **September, 2019**
- (2) Holder of an academic degree conferred outside Japan that is equivalent to a master's degree, or expected to by the time of **September, 2019**
- (3) Holder of an academic degree that is equivalent to a master's degree and has been obtained by completing in Japan a correspondence course operated by a foreign school, or expected to by the time of **September, 2019**
- (4) Those who have completed an applicable curriculum in an educational establishment that is located in Japan, recognized as offering postgraduate courses in the educational system of a foreign country and that is specifically so designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology of Japan, and who have obtained an academic degree that is equivalent to a master's degree, or expected to by the time of **September, 2019**
- (5) Holder of an academic degree conferred at United Nations University that is equivalent to a master's degree, or expected to by the time of **September, 2019**
- (6) Those who have completed the curricula of a foreign school, an educational facility as designated in category (4), or the United Nations University; passed a test and review as specified in Article 16 Section 2 of Standards for the Establishment of the Graduate Schools; and are deemed to have academic ability greater than or equal to a master's degree, or expected to by the time of **September, 2019**
- (7) Those appointed by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology of Japan (the stipulations of the September 1, 1989, Ministry of Education's Notification No. 118)
- (8) Those who are 24 years of age or older and have been recognized through an individual admission screening process by the relevant Graduate School of Hiroshima University as having academic ability equivalent to that of a master's degree holder.

*Note: For applicants falling under category (7) or (8), please refer to Section 11 "Authorization for Application Eligibility (7) and (8)"

[Special Selection for Students in Employment]

On top of meeting one of the stipulations below, the applicant must be working in a research organization, educational organization, or private company at the time of application, continuing to hold the position after entrance into Graduate School of Engineering, and be approved to take the entrance examination by the

organization.

Those to whom any of the following applies:

- (1) Holder of a master's degree
- (2) Holder of an academic degree conferred outside Japan that is equivalent to a master's degree
- (3) Holder of an academic degree that is equivalent to a master's degree and has been obtained by completing in Japan a correspondence course operated by a foreign school
- (4) Those who have completed an applicable curriculum in an educational establishment that is located in Japan, recognized as offering postgraduate courses in the educational system of a foreign country and that is specifically so designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology of Japan, and who have obtained an academic degree that is equivalent to a master's degree
- (5) Holder of an academic degree conferred at United Nations University that is equivalent to a master's degree
- (6) Those who has completed the curricula of a foreign school, an educational facility as designated in category (4), or the United Nations University; passed a test and review as specified in Article 16 Section 2 of Standards for the Establishment of the Graduate Schools; and are deemed to have academic ability greater than or equal to a master's degree
- (7) Those appointed by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology of Japan (the stipulations of the September 1, 1989, Ministry of Education's Notification No. 118)
- (8) Those who are 24 years of age or older and have been recognized through an individual admission screening process by the relevant Graduate School of Hiroshima University as having academic ability equivalent to that of a master's degree holder.

*Note: For applicants falling under category (7) or (8), please refer to Section 11 "Authorization for Application Eligibility (7) and (8)"

3. Application Procedure

(1) Application Period

[General Selection], [Special Selection for Students in Employment]

The application period shall run from **July 19, 2019** to **July 25, 2019** with a deadline of 5:00 p.m. (must arrive by 5:00 p.m.). For those sending their application by mail, please use the enclosed envelope.

(2) Application Documents

[General Selection], [Special Selection for Students in Employment]

No.	Document Type	Application Documents		Notes
		General Selection	Special Selection for Students in Employment	
1	Admission Application Form, Personal History, Qualification	○	○	Use the prescribed form. *It is not necessary for applicants who apply for admission by Internet method to submit Admission Application Form.
2	Examination Card/Photo ID Card	○	○	Use the prescribed forms. *It is not necessary for applicants to submit the photo ID card who upload digital photo through Internet.
3	Application Fee Transfer Payment Receipt	○	○	Application Fee Transfer Payment Receipt is required for applicants who apply for admission by conventional method. *It is not necessary for applicants who apply for admission by Internet method.
4	Academic Transcript (Undergraduate School and Graduate School)	○	○	Must be issued by a university or college president or dean. *Applicant who has transcripts written in other than Japanese or English must attach translations in Japanese or English.

5	Certificate of Graduation, or Certificate of Expected Graduation	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	Must be issued by a university or college president or dean and be stated that you are the holder of Master's Degree or expected to. *Applicant corresponding to category (2),(3),(4),(5) or (6) of Section 2. "Eligibility for Application" must submit certificate proving you correspond to the category. *Applicant who has certificate written in other than Japanese or English must attach translation in Japanese or English.
6	Proposed Plan of Study	<input type="radio"/>		Use the prescribed form.
7	Research Plan		<input type="radio"/>	Use the prescribed form.
8	Outline or Research Process of Master's Thesis	<input type="radio"/>		Use the prescribed form.
9	Summary of Master's Thesis		<input type="radio"/>	Use the prescribed form.
10	Master's Thesis	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	Required for foreign applicants graduated from Master's Programs.
11	Research Achievements		<input type="radio"/>	Use the prescribed form.
12	List of Research Achievements		<input type="radio"/>	Use the prescribed form.
13	Approval for Entrance Examination		<input type="radio"/>	Use the prescribed form.
14	Return Envelope	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	Use the envelope included (for sending the Examination Card).
15	Address Form	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	Please use the prescribed form.
16	Residence Record (<i>Juminhyo</i>)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	Required for foreign applicants residing in Japan only *Instead of submission of Residence Record (<i>Juminhyo</i>), you may show the following certificate (original one, not copy) to the admission office. -Residence Card -Certificate of Alien Registration

17	Application Fee	○	○	<p>30,000 Japanese yen *Applicants who are going to complete the master's course in Hiroshima University in September 2019 and those who have MEXT Scholarship are exempted.</p> <p>1. Online application After entering your personal information, choose one of the following payment methods on the webpage where you enter your payment information, and make payment. You do not have to send us a receipt, etc., by post after completing payment. You are required to pay the bank transfer fee by yourself. *Payment from outside Japan can be made only by a credit (a) Credit card(VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club) (b) Convenience store(7-Eleven, LAWSON, MINISTOP, FamilyMart, Daily Yamazaki, Seicomart) (c) ATM[Pay-easy] at financial institutions (d) Internet bank</p> <p>2. Conventional application *The transfer period for the application fee shall be from July 12, 2019 to July 25, 2019. *Fill out your name and address on the prescribed payment form and pay the application fee at a bank in Japan (you can pay at neither Japan Post Network nor Japan Post Banks). *A bank transfer fee will be charged. *Receipts of payment with a bank stamp dated on before the final day of application period shall be recognized as valid as an application document. (Please check your bank's hours of reception before submission.)</p>		
18	Reference for Educational Background	○	○	<p>Required for applicants graduated foreign Universities only. Use the prescribed form. *It is necessary for a graduated (or expected graduates) student of a University in China(excluding Taiwan, Hong Kong and Macau) to submit following documents together with No18.</p> <table border="0"> <tr> <td data-bbox="914 1839 1145 1964"> 1. Graduates •教育部学历证书电子注册备案表 •毕业证书 •学士(硕士)学位证书 </td> <td data-bbox="1153 1839 1372 1964"> 2. Expected Graduates •教育部学籍在线验证报告 •毕业预定证书 </td> </tr> </table>	1. Graduates •教育部学历证书电子注册备案表 •毕业证书 •学士(硕士)学位证书	2. Expected Graduates •教育部学籍在线验证报告 •毕业预定证书
1. Graduates •教育部学历证书电子注册备案表 •毕业证书 •学士(硕士)学位证书	2. Expected Graduates •教育部学籍在线验证报告 •毕业预定证书					

*Note i) It is not necessary to submit Application Document 4 and 5 for those who have graduated (or expect to graduate) from " Graduate School of Engineering, Hiroshima University ". It is necessary to submit "Academic Transcript (Undergraduate School)" for those who have graduated from universities other than "Faculty of Engineering, Hiroshima University".

ii) All documents above and application fee will not be returned for any reason.

Master's Thesis will be returned after the Examination.

However, in the following (a) and (b) cases, the application fees are refundable after deducting the bank transfer fees. Therefore in such cases, please state the "reason of demand for return", "name", "postal code", "address" and "contact telephone number" in writing (in any format) and send it surely with the attachment of the "proof of payment of the application fee" to the address mentioned below by mail or fax by February 28, 2020. Then, we will send you by mail a "demand for return" form used for demand for the refund of the application fee. Please write the necessary information and put your seal on the form, and send it by mail to the address mentioned below.

(a) If the application documents have not been submitted, or they have not been accepted

(b) If duplicate payments of the application fee have been made by error

Address: 3-2, Kagamiyama 1 Chome, Higashi-Hiroshima, Japan 739-8511

Higashi-Hiroshima Campus Management Support Office,

Common Administrative Services Office,

Accounting Group, Hiroshima University

(TEL) +81-(0)82-424-7811 (FAX) +81-(0)82-424-6962

Note) The certificates to be submitted must be the originals or certified photocopies. Uncertified photocopies would not be recognized as official certificates.

Note) Any forgery or falsification of the documents and/or academic fraud would result in cancellation of acceptance even after passing examination or admission.

Note) If an applicant could not graduate from the university before the admission date, he/she would lose the eligibility to enter our graduate school in this session.

(3) How to Apply

Application can be filed by one of the two methods below.

(a) Online application (by which applicants enter application information online, and send by post or bring by themselves other necessary documents)

(b) Conventional application (by which application fill out the Application Form for Admission, and send it by post or bring it by themselves together with other necessary documents)

< Caution >

Online application will not be completed only by registering your application and paying your application fee. Be sure to send in all necessary documents by simple registered post so that they will reach us by the deadline.

Overseas applicants are particularly advised to thoroughly consider their countries' postal service situations and other circumstances, and ensure that the sending them prior to online application.

○Online Application

Register necessary information via the Internet.

You can access our online application page from Hiroshima University's webpage concerning information on entrance exams.

Hiroshima University entrance examination information

<http://en.hiroshima-u.jp/top/nyugaku>

For further details of online application procedures, see pages 39-43 of this Guidebook or our webpages concerning online application.

(4) How to Apply for Applicants with Physical Disabilities

Applicants with physical disabilities who require a special considerations for taking the examination or studying must submit an application form for advance consultation (no prescribed form), containing the following information:

- a) Application form for advance consultation to be submitted by **June 20, 2019** at 5:00 p.m.
- b) Application form for advance consultation must contain the following information:
 - ① Name, address, and telephone number
 - ② Desired Department
 - ③ Name of applicant's university or college graduated
 - ④ Type and degree of disability (a doctor's statement will be required for applicants currently under medical treatment)
 - ⑤ Considerations necessary for taking the examination
 - ⑥ Considerations necessary for studying after admission
 - ⑦ Considerations given to the applicant at the university or college graduated
 - ⑧ Current situation of daily life

4. Method of Selection

[General Selection]

The results of the academic ability examination (foreign language and specialized subject), the oral examination of your Master's Thesis and the submitted documents will be evaluated totally to determine successful applicants.

- (1) Academic ability examination
 - Foreign Language: English
 - Specialized Subject: The details will be informed by your prospective academic adviser.
- (2) Oral Examination of Master's Thesis
 - Examination will be based on your Master's Thesis and research achievements.

[Special Selection for Students in Employment]

The results of the Academic ability examination (English, Specialized Subject), an interview regarding applicant's research and submitted documents will be evaluated totally to determine successful applicants.

- (1) Academic ability examination
 - English
 - Examination of research field: Examination will be based on the research fields of your prospective department
- (2) Interview regarding Applicant's Research
 - Examinee with master's degree: Examination will be based on your Master's Thesis, Research Plan and Research Achievements.
 - Examinee without master's degree: Examination will be based on your Research Plan and Research Achievements.

5. Date and Time of Examination

[General Selection], [Special Selection for Students in Employment]

Date: From **August 16, 2019** to **August 22, 2019**

(The details will be informed by your prospective academic adviser.)

6. Announcement of Results

[General Selection], [Special Selection for Students in Employment]

12:00 (expected) on **September 4, 2019**

A list of the ID numbers of accepted applicants will be posted on the Message Board of the Graduate School of Engineering and the notification of admission will also be sent to accepted applicants by mail.

In addition, the announcement will be made on the Graduate School website: <http://www.hiroshima-u.ac.jp/eng/>

(No telephone enquiries regarding admission shall be accepted)

7. Admission Procedures

(1) Admission Documents

Documents shall be sent to the successful applicants after the announcement of application results.

The term of admission procedure will be scheduled for a week from the next day of the announcement of the result.

(2) Admission and Tuition Fees

a) Admission Fee: 282,000 yen

b) Tuition Fee: 535,800 yen (per year)

• Admission fee shall not be returned for any reason.

• The above fees are listed as current for **April 2019**. Should the amount be revised at the time of or after enrollment, students will be required to pay the revised fees.

8. Inquiries and Submission

Graduate Student Section, Student Support Office

Graduate School of Engineering, Hiroshima University

1-4-1 Kagamiyama, Higashi-Hiroshima 739-8527, Japan

Tel: +81-(0)82-424-7518 E-mail: kou-gaku-daigakuin@office.hiroshima-u.ac.jp

* To request the application forms by mail, write “Request for Graduate School of Engineering Application (Doctoral Program)” on the outside of the envelope and enclose a return-envelope with your name, address, and postal code written clearly, attach a 250 yen stamp, and send it to the address above.

9. Special Coursework Exception for Students in Employment

If applicants with careers would like to apply for the special coursework exception stated in Article 14 of the Graduate School Establishment Criteria, they must specify it on their application form. Applicants are advised to consult teaching staff in their research field about measures for coursework exceptions.

10. Others

(1) In the difficult case of carrying out the entrance examination because of bad weather, epidemic, etc., please make sure to visit the website of Graduate School of Engineering, Hiroshima University.

(<http://www.hiroshima-u.ac.jp/eng>)

We will notify you of postponement of the examination, extension of the starting time of the examination and so forth on the website.

(2) Smoking will be prohibited entirely in all HU campuses from January, 2020.

※The Kasumi Campus has been smoke-free since April, 2018.

11. Authorization for Application Eligibility (7) and (8)

(1) Preliminary Evaluation

Applicant evaluation shall be conducted in advance at our graduate school; thus applicants should complete the following procedures:

a) Application Submission Period

From June 3, 2019 to June 14, 2019 by 5:00 p.m. sharp (if sending via postal mail, please send it via registered post and write “Application for Application Eligibility Preliminary Evaluation” on the envelope. Mail must arrive by **June 14, 2019**.)

b) Documents to be submitted

No.	Document Type	Notes								
①	Application Form for Preliminary Evaluation	Use the prescribed form.								
②	Record of Application Eligibility Evaluation	Use the prescribed form.								
③	Research Achievements	Use the prescribed form.								
④	List of Research Achievements	Use the prescribed form.								
⑤	Certificate of Graduation from your previous school, or from your current school	Must be issued by a university or college president or dean.								
⑥	Return envelope	Use standard envelop (12cm×23.5cm in size) and fill out your address; affix an 82-yen stamp to the front.								
⑦	Reference for Educational Background	Required for applicants graduated foreign Universities only. Use the prescribed form. *It is necessary for a graduated (or expected graduates) student of a University in China (excluding Taiwan, Hong Kong and Macau) to submit following documents together with No⑦. <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. Graduates</td> <td style="width: 50%;">2. Expected Graduates</td> </tr> <tr> <td>• 教育部学历证书电子注册备案表</td> <td>• 教育部学籍在线验证报告</td> </tr> <tr> <td>• 毕业证书</td> <td>• 毕业预定证书</td> </tr> <tr> <td>• 学士(硕士)学位证书</td> <td></td> </tr> </table>	1. Graduates	2. Expected Graduates	• 教育部学历证书电子注册备案表	• 教育部学籍在线验证报告	• 毕业证书	• 毕业预定证书	• 学士(硕士)学位证书	
1. Graduates	2. Expected Graduates									
• 教育部学历证书电子注册备案表	• 教育部学籍在线验证报告									
• 毕业证书	• 毕业预定证书									
• 学士(硕士)学位证书										

c) Submission

Graduate Student Section, Student Support Office
Graduate School of Engineering, Hiroshima University
1-4-1 Kagamiyama, Higashi-Hiroshima 739-8527 Japan
Tel: +81-(0)82-424-7518 E-mail: kou-gaku-daigakuin@office.hiroshima-u.ac.jp

(2) Result Notification

Applicants shall be notified of the results of preliminary evaluation by **July 16, 2019**.

(3) Application Procedures

Those who pass the preliminary evaluation shall be selected in the same way as general applicants, based on this guideline. Please refer to the application procedures when submitting documents.

Note: for these students, it is not necessary to submit following application documents mentioned at Section 3.

“Application Procedure (2) Application Documents”.

4. Certificate of Graduation, or Certificate of Expected Graduation
7. Outline or Research Process of Master’s Thesis
8. Summary of Master’s Thesis
9. Master’s Thesis
10. Research Achievements
11. List of Research Achievements
17. Reference for Educational Background

The Details of Research and The Teacher Name in Charge (Schedule) of Graduate School of Engineering

Department	Major	Laboratories	Staff	Details of Education / Research Fields
Mechanical Systems Engineering	Mechanical Systems Engineering	Mechanics of Materials	Associate Professor Takeshi Iwamoto	<p>Experimental study on impact transformation-thermo-mechanical behavior of materials with phase transformation and characterization by observation of microstructure/ Design and development of new member with high collision energy absorption for automobiles by using adhesive joint and new material with high impact energy absorption based on stress analysis of crash process Development and modification of impact testing method Multi-scale analysis of TRIP steel based on the homogenization technique. Dislocation dynamics simulation by level-set method and coupling with a transformation-crystal plasticity theory. Simulation of interface motion driven by phase transformation using the level-set method Mesh free method such as SPH and X-FEM for stress analysis</p>
		Fluid Engineering	Professor Keiya Nishida Associate Professor Youichi Ogata	<p>Research on engine in-cylinder flow phenomena Liquid fuel atomization, spray evaporation and mixture formation mechanisms Fuel injection technology for combustion and emission control Elucidation of the flow mechanism in engineering applications. Fluid force analysis of such as fish using fluid-structure interaction simulations. Measurement and numerical study on two-phase flow.</p>
		Reactive Gas Dynamics	Professor Takuma Endo Associate Professor Tomoyuki Johzaki Assistant Professor Wookyung Kim	<p>Fundamental studies of high-speed reactive gas flows such as detonations or explosions. Applied and fundamental investigations on aerospace propulsion devices using detonations or laser-produced plasmas. Development of new internal combustion engines or heat sources using high-speed combustion. Numerical study on laser-plasma physics such as laser fusion or laser detonation. Physics and chemistry of gas explosions</p>
		Machinery Dynamics	Professor Ryo Kikuuwe	<p>Studies for analyzing, simulating, and controlling mechanical systems such as robotic systems. Specifically: * Stable realtime simulation of deformable objects; * Force control techniques for human-robot collaboration; * Modeling and computational techniques for pneumatic tires; * Master-slave control of biped robots; * Physics-based modeling of hydraulic systems; * Control techniques for cancelling joint friction;</p>
		Mechanical Design and Systems	Professor Soichi Ibaraki Assistant Professor Kiyotaka Ikejo	<p>Three-dimensional measurement of the motion of machine tools and its control; Kinematic modelling of machine tools and robots and error diagnosis; Three-dimensional geometric measurement; Monitoring and intelligent control of machining processes. Strength, failure analysis and design of gear drives; Simulation of gear vibration and noise; Development and design of a new-type gear with higher strength and performance than that of the Involute gear; Estimation and improvement of power transmission performance of gear and traction drives; Improvement in performance of gear pumps; Design and tribology of various machine elements.</p>
		Machining and Machining System	Professor Keiji Yamada Associate Professor Ryutaro Tanaka Assistant Professor Katsuhiko Sekiya	<p>The sensing technology and the components for machine tools. Machining for the difficult-to-cut materials. Development of the free-cutting steels and the new cutting tools. Laser assisted machining process Laser processing of brittle materials.</p>
		Manufacturing Systems A	Professor Kazuhiro Ohkura	<p>The realization of autonomous artifacts and the collective intelligence based on the concept of autonomous distributed systems by building swarm robotic systems or conducting computer simulations with emerging techniques in the field of computational intelligence.</p>
		Manufacturing Systems B	Associate Professor Toru Eguchi	<p>Research on design, planning and control of manufacturing systems. Research on optimization of production planning and scheduling.</p>
		Control Engineering	Professor Nobutaka Wada Associate Professor Yu Kawano	<p>Research on control theory and its application •Optimal control for constrained control systems •Robust control •Control application to mechanical systems •Structure analysis of biological networks •Controller design to achieve the prescribed privacy level</p>

Department	Major	Laboratories	Staff	Details of Education / Research Fields
Mechanical Science and Engineering	Mechanical Material Engineering	Materials Physics	Professor Gen Sasaki Associate Professor Kenjiro Sugio	Elucidation of physics phenomena in high-functional and high-performance metals, ceramics and metal matrix composites, and development of these materials; (1) Material process optimization with nano- and meso-scale texture control, (2) Evaluation of mechanical and functional properties in wide range from nanoscale to milliscale, (3) Observation and characterization of microstructure with optical, scanning electron and transmission electron microscopes, (4) Modeling with computer simulations (molecular dynamics method, finite element method, etc.)
		Property Control of Materials	Professor Kazuhiro Matsugi Assistant Professor Yongbum Choi	Analyses and micro-macro modeling for materials fabrication process, and development of materials property control by their techniques; (1) casting using the material control technology, the alloying using the sintering method, and a diplo-phasing and compositing, (2) thermal and mechanical conditions of the material engineering quality of the material by the analysis of a material process, research-and-development, (3) nano-meso scale by the mechanical engineering techniques, such as control of the dynamic or control
		Net Shape Manufacturing	Associate Professor Nobuhiro Nishino	Study of the microwave heating/sintering and its application. Development of the application of the plasma-surface interaction. Development of the solver to simulate plasma, gas, liquid, and solid simultaneously.
		Materials Joining Science and Engineering	Professor Motomichi Yamamoto	<ul style="list-style-type: none"> Development of high quality / high efficiency welding and blazing processes using hot-wire laser welding, hot-wire GTAW and hot-wire blazing techniques Evaluation of hot cracking susceptibility and elucidation of mechanism of hot cracking during welding using in-situ observation technique Prediction method for hot cracking during welding using computational simulation (FEM) In-situ temperature measurement using high-speed cameras during welding Prediction method for microstructure formation of weld metal during welding using thermodynamics database
		Engineering Elasto-Plasticity	Associate Professor Ryutaro Hino Assistant Professor Hiroshi Hamasaki	Theory of elasto-plasticity and its applications Mechanical properties of materials, and identification of material parameters Numerical simulation and process analysis of cold/hot (warm) metal forming Optimization problems in metal forming Crystal plasticity and micro mechanics
		Strength and Fracture of Materials	Professor Atsushi Sugeta Associate Professor Hiroyuki Akebono	The microscopy of the fatigue crack growth mechanism by using high-resolution microscope The evaluation of strength of advanced structural materials The estimation of fatigue strength of spot and laser welded structures.
	Energy Engineering	Thermal Engineering	Professor Yukihiko Matsumura Associate Professor Shuhei Inoue Assistant Professor Machi Kanna	Chemical humidity control for air conditioning, production of hydrogen from biomass using supercritical water, heat transfer and chemical reactions in supercritical water, structural analysis of nanocrystal, fundamental research of carbon nanotube, hydrothermal pretreatment of lignocellulosic biomass
		Combustion Engineering	Professor Akira Miyoshi Associate Professor Daisuke Shimokuri	<ul style="list-style-type: none"> Construction of reaction mechanisms for practical combustion Improvement of IC engine combustion based on detailed kinetic analysis Measurements of ignition properties of fuel components and mixtures Improvement of combustion based on the ignition characteristics of fuels Low NOx, Low SPM tubular combustion Micro combustor Fire safety
		Plasma Science	Professor Shinichi Namba Assistant Professor Leo Matsuoka	Applications of high-density arc plasmas to scientific and engineering fields Development of plasma window for separation between vacuum and atmosphere Development of coherent/incoherent bright X-ray sources driven by lasers Measurement of spatial structure of plasmas by light Development of efficient isotope separation method by utilizing light-induced diffusion processes <u>Plasma diagnostics by non-linear laser spectroscopy</u>
		Quantum Energy Applications	Professor Satoru Endo Associate Professor Kenichi Tanaka Assistant Professor Tsuyoshi Kajimoto	Monte Carlo simulation on interactions of radiations with matter. Microdosimetry of radiations. Study of Bron neutron capture therapy and brachytherapy, Measurement of nuclear reaction cross sections in high and medium energy radiations Measurement of gamma radiations, alpha and beta particles and environmental radioactivities.

Department	Major	Laboratories	Staff	Details of Education / Research Fields
		Quantum Materials Science and Engineering	Professor Takayuki Ichikawa	<ul style="list-style-type: none"> Quantum Effect of Hydrogen in Materials Correlation between Electronic States and Functions of Materials which are in particular related to Secondary Battery Materials (Li-Ion and Ni-MH), Fuel Cell with novel mechanisms, Energy Conversion Systems (Thermochemical Hydrogen Production and Electrolysis of NH₃ and H₂O) and/or Solid State Hydrogen Storage Materials.
System Cybernetics	Fundamentals of System Cybernetics	Social Informatics	Professor Ichiro Nishizaki Associate Professor Tomohiro Hayashida Assistant Professor Shinya Sekizaki	Research interest of Social Informatics Lab covers decision analysis for organizations with competitive or cooperative relationships, data analysis of business activities, modeling of artificial agents with psychobehavioral preferences and so forth. Our researches also relate to the following disciplines: game theory, optimization, decision analysis, simulation analysis, artificial agent modeling, network analysis, machine learning, evolutionary computation, nonlinear data analysis, and applications to electricity power systems.
		Production Systems Engineering	Professor Katsuhiko Takahashi Associate Professor Katsumi Morikawa Assistant Professor Keisuke Nagasawa	Research on design, planning and control techniques of large-scale, complicated manufacturing systems and supply chains. Some research topics are the utilization of human capability as a fundamental element of the production system, the development of manufacturing systems which adapt to the change of manufacturing environment, the application of optimization and simulation techniques for planning facility, production-distribution-inventory systems, and service systems, and the development of scheduling techniques.
		Mathematics	Professor Masaru Ikehata Professor Tetsutaro Shibata Professor Masao Hirokawa Associate Professor Wakako Kawashita Associate Professor Megumi Sano Associate Professor Yong Moo Chung Assistant Professor Satoki Uchiyama	Research on inverse problems and the eigenvalue problems of differential equations. Mathematical analysis of linear PDEs. Stochastic differential equations, stochastic analysis and their applications. Dynamical systems and ergodic theory. Research on nonlinear elliptic and parabolic differential equations, and applications to the dynamical system and phenomenological theory. Statistical physics of neural networks.
	Applied Cybernetics	Control Systems Engineering	Professor Toru Yamamoto Associate Professor Shuichi Ohno Specially Appointed Lecturer Shin Wakitani Assistant Professor Masayoshi Nakamoto	Research and education on system control technology and digital signal processing. Specifically, adaptive & learning control system technology for industrial systems and welfare systems, and digital signal processing for communication systems and image processing.
		Electric Power and Energy System	Professor Naoto Yorino Associate Professor Yoshifumi Zoka Assistant Professor Yutaka Sasaki Assistant Professor Satoshi Taoka	Research mainly concerned with large-scale, complex and nonlinear electric power systems, including problems of operation and planning, voltage stability, frequency control, reliability, renewable energy, distributed power generation, microgrid/smartgrid, vehicle-to-grid, optimization technique, control system design, artificial intelligence application, analysis technology, algorithm development, etc.
		Biological Systems Engineering	Professor Toshio Tsuji Professor Yuichi Kurita Assistant Professor Zu Soh	The main subject of research is the measurement, analysis and modeling of biological functions with its engineering applications. The research area covers human motion analysis, bioelectric signal processing, welfare robotics, artificial life, soft computing, electric circuit design and medical electronics engineering, etc.
		Robotics	Professor Idaku Ishii Associate Professor Takeshi Takaki Assistant Professor Mingjun Jiang	Research on hyper-human robotics technology exceeding man's capability, and its real world applications. For example, high-speed robot vision, robot mechanism design, mobile robot, sensor-based manipulation, multimedia applications, industrial applications, medical applications, bio-applications, etc.
		Applications of Cybernetics	Professor Yoshio Matsumoto Professor Hidehiko Komine Associate Professor Natsuki Miyata	Research on the modeling and application of a complicated phenomenon. For example, measurement and diagnosis for the living body information and system integration, engineering application, etc.
		Embedded Systems	Associate Professor Yasuaki Ito	Research on hardware algorithm for combinatorial optimization using FPGAs, concurrent processing systems for big data, web-based lecture supporting system, and development of embedded systems.
		Computer Systems	Professor Koji Nakano Assistant Professor Daisuke Takafuji	Research on architectures and algorithmic techniques for new computation and network environments including programmable logic devices, GPU, network of workstations, and multi-core systems.
Distributed Systems		Professor Satoshi Fujita Associate Professor Sayaka Kamei	Theory and practice on parallel and distributed systems, such as secure and efficient resource sharing schemes, real-time file exploration in wide area networks, high-performance computing using PC clusters, contents delivery in service providing networks, and environment monitoring systems based on wireless sensor networks.	

Department	Major	Laboratories	Staff	Details of Education / Research Fields
Information Engineering	Information Engineering	Visual Information Science	Professor Kazufumi Kaneda Associate Professor Toru Tamaki Associate Professor Bisser Raytchev	Computer graphics, visualization, image processing, image recognition and understanding, computer vision, machine learning, and various applications of these technologies, such as biomedical imaging, optical design, video surveillance and human-computer interaction.
		Learning Engineering	Professor Tsukasa Hirashima Associate Professor Yuusuke Hayashi	Research on technology-enhanced learning systems designed based on knowledge modeling, implemented with artificial intelligence, multimedia and web technologies, and then practiced from viewpoint of education and psychology.
		Foundation of Computer Science	Professor Toru Nakanishi Associate Professor Teruaki Kitasuka Assistant Professor Katsunobu Imai	Cryptography and information security. In particular, privacy-enhancing authentications and network services, and implementations based on elliptic curve cryptosystems. Mobile and ubiquitous computing. In particular, communication, activity recognition, and location sensing using wireless devices. Theoretical studies on future computing systems. In particular, cellular automata and reversible computing
		Dependable Systems	Professor Tadashi Dohi Professor Hiroyuki Okamura	Dependable computing, Fault tolerant computing, Computer security, Software reliability assessment, Performance evaluation, Reliability and Maintenance, Applied probability, Applied statistics, Operations research, Stochastic modeling.
		Pattern Recognition	Professor Takio Kurita Associate Professor Jun-ichi Miyao	Development of pattern recognition algorithms including deep learning. Image understanding, video recognition, image retrieval, etc. Real time processing for multimedia and embedded media software.
		Social Computing	Professor Yasuhiko Morimoto	Algorithm for processing and utilizing "big data". Data mining for SNS, Web, IoT, GPS, etc. Database marketing, Privacy-preserving information retrieval. Linkage mining for Artificial General Intelligence (AGI).
		Informatics and Mathematical Science	Professor Chuzo Iwamoto Professor Hiroaki Mukaidani Associate Professor Tadashi Shima	Computational complexity theory, hierarchies of complexity classes, and combinatorial computational geometry. System theory and intelligent information processing, Stabilization and optimization for stochastic systems, Numerical analysis and optimal design for mechatronic systems. Stochastic processes, especially going around fractals. Spectral analysis of the generators associated with the stochastic processes on fractals.

Department	Major	Laboratories	Staff	Details of Education / Research Fields
Chemical Engineering	Chemical Engineering	Thermal-Fluid Engineering	Professor Akihiro Yabuki Associate Professor Takashi Ogi	Researches on the production of functional fine- and nano-particles and thin films using aerosol and liquid process and the evaluation of related phenomena such as fluid, heat transfer, chemical reaction of the gas-liquid, mass transfer inside the reactor, nucleation/growth, clean technology, self-healing coatings, recovery of rare earth, and alternative materials of rare earth.
		High-Pressure Fluid Property	Professor Shigeaki Takishima Associate Professor Shinichi Kihara Assistant Professor Ikuo Ushiki	Measurement and modeling of the equilibrium and transport properties for supercritical fluid + polymer systems. Development of innovative material processing technology and functional organic and inorganic materials utilizing particular characteristics of supercritical fluids.
		Polymer Technology	Professor Satoshi Nakai Assistant Professor Takehiko Goto	Education and research on restoration of aquatic and soil environment, wastewater treatment, and utilization of waste to produce valuable materials. Development of separation system using stimulus responsive polymers or polymer gels. Research on the structure controlling method of polymer gel. Development of a highly efficient functional polymer and analysis of reaction using polymer.
		Separation Technology	Professor Toshinori Tsuru Associate Professor Masakoto Kanezashi Assistant Professor Hiroki Nagasawa Assistant Professor Liang Yu	Development and characterization of nano- or subnano-porous ceramic membranes, and their application to gas separation, pervaporation / vapor permeation, nanofiltration / reverse osmotic processes, and catalytic membrane reactors. Transport mechanism of gas/liquid molecules through microporous membranes. Evaluation of membrane-based separation processes.
		Fine Particle Technology	Professor Kunihiko Fukui Associate Professor Toru Ishigami Assistant Professor Tomonori Fukasawa	Education and research on the development of novel high-performance classification system, the development of powder treatment process using microwave heating method, the improvement and life prediction of bag filter system, the analysis of particle dispersed system by CFD-DEM simulation, the fabrication of standard particles for ISO, the measurement of physical and chemical particle property, the application of zeta potential measuring device and vibration fluidized bed.
		Equipment Materials Engineering	Professor Manabu Shimada Assistant Professor Masaru Kubo	Education and research on the following topics: synthesis and fabrication of fine materials and micro-controlled surfaces by the generation and transport of gasborne matter; contamination phenomena induced by small particulate matter and trace amount of gaseous matter; development of synthetic process of organic-inorganic hybrid porous materials; investigation of mechanism of particle formation and assembly in small droplets; synthesis, property and application of inorganic nanoparticles and nanostructures.
		Green Process Engineering	Professor Wataru Nishijima Associate Professor Soonchul Kang Assistant Professor Zhou Shujun Assistant Professor Akira Umehara	Education and research on treatment of waste and wastewater, evaluation of environmental impacts of the human activities and its reduction by greenization of chemical processes, and ecological engineering for conservation and restoration of damaged ecosystems.

Department	Major	Laboratories	Staff	Details of Education / Research Fields
Applied Chemistry	Applied Chemistry	Applied Organic Chemistry	Professor Atsushi Ikeda Assistant Professor Kouta Sugikawa	Education and research on development of synthetic reactions and supramolecular complexes applied for creating useful organic molecules in everyday life and high technology.
		Organic Materials Chemistry	Professor Joji Ohshita Assistant Professor Yohei Adachi	Education and research on organosilicon compounds, in particular synthesis of polysilane derivatives containing π -conjugated systems and their applications to organic electronic materials, and development of functional dye materials with epoch-making optoelectronic characteristics.
		Functional Polymer Chemistry	Professor Takeshi Shiono Associate Professor Yuushou Nakayama Assistant Professor Ryo Tanaka	Education and research on polymer chemistry, especially, precision polymerization catalyzed by transition metal complex and development of new polymers from renewable biomass.
		Reaction Design Chemistry	Professor Itaru Osaka Associate Professor Hiroto Yoshida Assistant Professor Kimihiro Komeyama Assistant Professor Saito Masahiko	Education and research on novel organic functional and semiconducting materials such as π -conjugated polymers, and their application to energy and/or electronic devices such as organic solar cells. Education and research on novel organic synthetic methodology by developing new reactions, reagents, and catalyst, and their application to syntheses of various organic functional materials and pharmaceuticals.
		Analytical Chemistry	Professor Shinjiro Hayakawa Associate Professor Kenji Komaguchi	Education and research on analytical chemistry, especially, development and application of new methods in x-ray spectroscopy.
		Materials Physical Chemistry	Professor Yousuke Ooyama Associate Professor Ichiro Imae Assistant Professor Keiichi Imato	Development of novel functional dye and polymer materials with epoch-making optoelectronic characteristics, fluorescence sensing ability and therapeutic activity. Education and research on new functions of organic/inorganic materials and their applications to novel electronic/optoelectronic devices
		Inorganic Materials Chemistry	Professor Kei Inumaru Professor Kiyofumi Katagiri Assistant Professor Hiroshi Fukuoka	Research and education on ceramics, with main interests on molecular design, synthesis, characterization, and applications of new inorganic or inorganic-organic hybrid materials having functional nano-structures.
		Environmental Catalyst Chemistry	Professor Masahiro Sadakane Assistant Professor Nao Tsunoji	Synthesis of inorganic microporous and mesoporous materials such as zeolites and related materials, and their application to catalysts and adsorbents in environmental and energy research fields.

Department	Major	Laboratories	Staff	Details of Education / Research Fields
Civil and Environmental Engineering	Structural Engineering	Structural Materials and Concrete Structures	Professor Kenji Kawai Assistant Professor Yuko Ogawa Assistant Professor Riya Catherine George	Education and research on the physicochemical characteristics of cementitious materials, the mechanical and durability performance evaluation of plain, reinforced and prestressed concretes, effective utilization of resources, environmental impact evaluation of concrete, and maintenance of concrete structures.
		Structural Engineering	Professor Kenichiro Nakarai Assistant Professor Ichiro Ario	Education and research on performance-based design on steel, concrete, and composite structures, earthquake and wind resistance design and vibration control, natural disaster prevention, remaining strength of aged deteriorated existing structures, maintenance and asset management of bridges, and various computer simulation technologies.
		Geotechnical Engineering	Professor (under selection) Assistant Professor Ryota Hashimoto	Evaluation of mechanical property of soft ground, Ground improvement techniques, Engineering properties of cement treated clay and recycled geo-materials, Development of new construction technology for waste disposal facility in coastal areas, In-situ testing of weathered granite soil and the application on disaster prevention of natural slopes in heavy rainfall, Estimation and countermeasures of sand liquefaction by earthquakes, Evaluation of seismic site response of ground, Earthquake resistant design of geotechnical works, Maintenance and condition evaluation method for road pavement and geotechnical structures, Conservation of historic structures based on geotechnical engineering.
		Infrastructure Management	Associate Professor Naser Khaji	Structural analysis and simulation, damage identification and deterioration diagnosis of infrastructures
	Environmental Engineering	Global Environment and Planning	Associate Professor Makoto Tsukai Associate Professor Masaaki Fuse Assistant Professor Lam Chi Yung	Development of planning methodology, and analysis for following themes; recycling and low-carbon society, urban transportation system by making full use of a economical evaluation, a statistical model, and a mathematical planning, a travel behavior model, or network science. Researches on material flows for scarce metals, market share forecast on low emission vehicles, development of statistical model for "big-data", on consensus building by statistical approach for text data, and safety assessment for infrastructures.
		Environmental Preservation Engineering	Professor Akiyoshi Ohashi Associate Professor Noriatsu Ozaki Assistant Professor Tomonori Kindaichi	Biological wastewater treatment. Energy recovery from biomass by microbes. Nitrogen and Phosphorous removal . Microbial community analysis. Analysis and modelling of behavior of trace toxic chemicals in air and water environments. Application of membrane filtration technique on wastewater treatment.
		Hydraulic Engineering	Associate Professor (Under selection) Tatsuhiko Uchida (Under selection)	Numerical prediction model for floods Modeling of interactions among flood flow, vegetation and morphology in rivers Study on multi-scale phenomena of flow and sediment transport in a dynamic fluvial system Sedimentation in reservoirs and transport mechanism in gravel bed rivers Flow, sediment transport and topographical changes in rivers due to tsunami Multi-phase flows with sediment transport around river structures Study on measures to sediment-flood inundation and sediment capacity in rivers
		Coastal Engineering	Associate Professor Kiyoshi Kawanishi Associate Professor Tadashi Hibino Assistant Professor Shinya Nakashita	Acoustic measurement of wash road 2-D mapping of velocity and salinity fields using fluvial acoustic tomography Monitoring of ascending tsunami/tidal bore Development of technology to improve environment in river bank Practical use of "sediment microbial fuel cells" more than solar batteries Research on groundwater and tidal flat environment in tidal estuaries

Department	Major	Laboratories	Staff	Details of Education / Research Fields
Transportation and Environmental Systems	Transportation and Environmental Systems	Structural Systems	Associate Professor Yoshikazu Tanaka Associate Professor Satoyuki Tanaka	Buckling and ultimate strength evaluations Fracture and fatigue strength evaluations Computational Mechanics, Applied Mechanics, Solid/Structural Analysis Research on a floating structure for offshore wind power generation Energy harvesting using mechanical vibration Nondestructive inspection, Numerical electromagnetic field analysis
		Structural Innovation	Professor Mitsuru Kitamura Associate Professor Akihiro Takezawa	Design technologies and optimization methods for large-scale structures such as vehicles. Topology optimization method and its application. Computational method for structural analysis.
		System Safety	Associate Professor Eiji Shintaku	Research on safety assessment and maintenance for structures and transportation equipment systems. Development of sensors for dynamic load and deformation measurement. Development of instrumentation system for structural safety management. Automatic control and planning of ship equipments and systems.
		Transportation System Innovation	Professor Kunihiko Hamada Assistant Professor Noritaka Hirata	Research on planning and design methodology for transportation systems using ICT Design and planning of new transportation system using maritime logistics big data Development of efficient construction system using factory monitoring
		Marine Transportation System	Professor Hironori Yasukawa Assistant Professor Masaaki Sano	Development of an environment friendly marine vehicle Research on prediction of performances of marine vehicle Research on marine navigation safety Research on a new energy transportation
		Fluid Dynamics for Transportation and Environmental Systems	Associate Professor Hidemi Mutsuda Assistant Professor Takuji Nakashima	Research on the reduction of wind resistance acting on a bridge of ship, Research on seakeeping performance of a ship in nonlinear wave, Research on aerodynamics of an automobile in the real world, Assessment and prediction of ocean-atmosphere environment due to vehicle transportation, Research on an advanced technology of electrical energy generated by renewable energy (wind, ocean power, vibration) Research on a technology of energy harvesting Research on CFD technology by using Particle Based Method
		Air Transportation and Ocean Systems	Professor Hidetsugu Iwashita Associate Professor Yuji Sakuno Assistant Professor Naokazu Taniguchi	Research on the aerodynamic properties of WIG flying over the waves, Research on the passive control of the wind turbine with elastic composite material, Research on the human-powered aircraft, Research on the theoretical estimation of the seakeeping of high-speed ship, Research on the remote sensing technology of marine environment, Research on the acoustic tomography technology of marine environment
		Geophysical Fluid System	Assistant Professor Masazumi Arai	A study of influence of the Kuroshio on the state and variability of the Seto Inland Sea. A study of tidal mixing and tidal front. A study of the turbulent processes from planetary scale to microscale in a ocean. A study of the spontaneous transition between two states in a geophysical flow.

Department	Major	Laboratories	Staff	Details of Education / Research Fields
Architecture	Building Engineering	Building Materials and Components	Professor Takaaki Okubo Assistant Professor Atsushi Teramoto	Applying technologies of RFID for the building life-cycle support Durability design for reinforced concrete buildings Repairing method for buildings, materials and components for sustainable buildings Applying wireless sensor technology for maintenance of building elements Control technology of cracking in concrete Evaluation for aesthetic quality of concrete texture
		Structural Mechanics of Building	Associate Professor Takuro Mori	Study on large-scale wooden construction using wooden materials including CLT Research on development of wooden rigid frame structure Evaluating method of residual seismic performance of existing wooden construction Long term performance evaluation of wooden buildings and materials
		Building Structures	Professor Hiroshi Tagawa Assistant Professor Xingchen Chen	Seismic design of steel structures Vibration control system of steel structures Beam-to-column connections and column-bases of steel structures Buckling analysis and design of steel frames Seismic retrofit of existing structures
		Disaster Prevention Engineering	Professor Naohiro Nakamura Associate Professor Hiroyuki Miura	Seismic response and risk analyses of earthquake resistant, vibration controlled and isolated buildings Estimation of soil-structure interaction effects Shock-resistant design of buildings Earthquake ground motion evaluation Building damage estimation Spatial data analysis for risk evaluation and damage identification
		Earthquake and Structural Engineering	Associate Professor Yo Hibino	Seismic design of reinforced concrete members Seismic performance evaluation of reinforced concrete buildings Seismic retrofit and repairing methods of reinforced concrete buildings Damage estimation of reinforced concrete buildings
	Architecture	Urban and Architectural Planning	Professor Takahiro Tanaka Associate Professor Hideaki Sumikura Assistant Professor Aya Ishigaki	Urban environmental planning (green, wind, water, climate, hazard, energy, and built environment). Compact city design with population decrease. Sustainable community design with using GIS. Housings in urban and local area. The planning of social welfare and community facilities. The region-based housing supply system. The planning and the management of building production processes.
		Architectural History and Design Theory	Assistant Professor Susumu Mizuta	Theory on peace architecture and urban design. Theory on environment and landscape design. History of modern architecture and modern urbanism in Japan and World. Research and planning for the conservation of buildings and towns.
		Architectural Environment	Professor Daisaku Nishina Associate Professor Sayaka Kindaichi	The planning of regional water environment, The efficient use of energy in buildings, The evaluation techniques for regional living environment and landscape, and The problems concerning with human behavior and/or environmental psychology.
		Architectural Project	Associate Professor Tetsuya Nakazono	Design of an environmentally conscious architecture Architectural design using BIM and CFD analysis Design of temporary shelters immediately after the disaster Study on wooden buildings using domestic solid wood

Online Application

1 Procedure of Online Application You can find the Q & A page on the web site.

(1) Access to the Top Page of the Online Application

The Online Application Page is only accessible via the Entrance Examination Information Web Site of Hiroshima University.

Hiroshima University Entrance Examination Information Web Site
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en>



(2) (If you have, otherwise, skip (2)) Enter the Account

Enter the alphanumeric code (consisting of 8 or more characters) which you received from the Graduate School concerned.

* Some examination type require the Account which Graduate School gives applicant

(3) Enter the Details for Application

Choose Examination type, Graduate School or Major, etc.

(4) Enter Personal Information

Follow the instructions on the screen and enter your name, address, etc.

(5) Check details

Confirm the contents of application details and personal information.

(6) Confirmation of required documents

A list of the necessary documents will be displayed. Check it, and prepare the documents.

It is possible to upload digital photos*. Follow the instructions on the screen, transform the uploaded photo to the ID photo format, and submit it via internet.

*The digital picture must be of the upper half of the body, without head coverings and showing you facing the camera. The photograph (monochrome/color) must be not more than 3 months old.

(7) Pay

Choose the method of payment from the following list:

For applications from outside Japan, only credit card payments can be accepted.

1. Credit Card (VISA · MasterCard · JCB · AMERICAN EXPRESS · Diners Club)
2. Convenience Store (7-Eleven, LAWSON, MINISTOP, FamilyMart, Daily Yamazaki, Seicomart)
3. Banking facilities' ATM 【Pay-easy】
4. Online Banking

(8) Initial registration process complete

(The Online Application Procedure is not Completed yet)

Your **Registration Number** (not identical to the examinee's number) will be issued. Do not miss to make a note of it, or to print the on-screen information.

The Registration Number is needed for confirming the application details later, and for sending the application documents by post.

Those who choose convenience stores or ATM **【Pay-easy】** as the method of payment, please make a note of the **information needed for the payment of the application fee (various numbers)**

<Note>

You cannot complete an application procedure just by completing the application registration and paying the application fee. It is necessary for you to send the necessary documents by **simple registered mail (or EMS: Express Mail Service) no later than the deadline.**

(9) Send the Application Documents by post

① Prepare an envelope for sending (For applications from **inside** Japan)

From the registration completion screen, open the label of address and print it. Paste the printed label on an envelope (Square Type 2; 24cm×33.2cm).

It is strongly recommended that you print the label of the address to be pasted on the envelope. If it's not possible, write the information provided on the label (the postal code, the address and the addressee of the destination, the **Registration Number**, the examination type, graduate school / major names, etc. of your choice, the postal code, the address, and the name of the applicant) directly on the envelope. Write **簡易書留** (simple registered mail) vertically in red (or ask a post office counter clerk to put the seal on the envelope).

【Sample of English ver.】

切手

1-4-1 Kagamiyama, Higashihiroshima,
Hiroshima, 739-8527, JAPAN

Hiroshima University
Graduate School of Engineering
Student Support Office
(Graduate section)


簡易書留

出願番号：***** ←

入試区分： ←

出願研究科・専攻等： ←

〒〇〇〇-〇〇〇〇
△△県□□市◇◇町1-2-3
☆☆ ☆☆



【Sample of handwritten envelope (only if printing is impossible)】

切手 〒739-8527

1-4-1 Kagamiyama, Higashihiroshima,
Hiroshima, JAPAN

簡易書留

Hiroshima University
Graduate School of Engineering
Student Support Office (Graduate section)

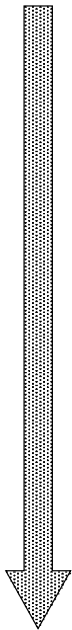
Registration Number : *****

type of exam :

graduate school/ department :

address of applicant :

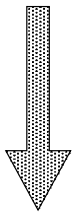
name of applicant :



Prepare an envelope for sending (For applications from outside Japan)

Write the information provided on the label (the postal code, the address and the addressee of the graduate school of your choice, the Registration Number, the examination type, the name of major, etc. of your choice, and the postal code, the address, and the name of the applicant) directly on the envelope. Those who use services such as EMS and cannot find any remarks columns on the labels, write the Registration Number next to the applicant's name, and the examination type and the name of major, etc. next to the address of Hiroshima University with these in parentheses (See figure below).

Tel no.		Tel no.	082-424-7518, 7519
From	☆☆☆☆ (the Registration Number)	To	Student Support Office (Graduate section), Graduate school of Engineering, Hiroshima university <i>(the name of Department, etc.)</i>
Address	1-2-3 ◇◇ town □□ city ●● country	Address	1-4-1 , Kagamiyama Higashihiroshima city Japan Post code : 739-8527



② Send it by simple registered mail

Use the envelope (Square Type 2; 24cm×33.2cm) prepared in the above procedure “① Prepare an envelope for sending”. Enclose all the necessary documents. Send the envelope by simple registered mail (As for applicants from outside of Japan, send the documents by the fastest international mail such as EMS) by the “deadline for submission of the application documents”.

(10) Payment of the Application Fee

Make a payment following the payment method you've selected in the procedure " (7) Pay". As for the detailed method of payment, please consult the "payment method(支払方法)" page provided after completion of the application registration.

The application fee once remitted will not be refunded. As for applicants who satisfy the requirements described in of this guideline, read the descriptions carefully and follow the instructions.

In addition to the application fee, you need to pay ¥500 as the processing fee.

The amount of processing fee is the same regardless of the way of payment (Credit Card / Convenience Store / Banking facilities' ATM [Pay-easy] / Online Banking).

For applications from outside of Japan, only credit card payments can be accepted.

① Credit Card (For applications from **inside/ outside** Japan)



The settlement is completed at the completion of application registration.

You can make a payment using any credit cards whose logo marks are shown in the right table.

Please prepare a credit card before application.

The name of the credit card account holder does not necessarily need to be identical to the name of the applicant.






A lump sum payment is required. Before using a credit card, please check the usage limit.

Name	Logo
VISA	
MasterCard	
JCB	
AMERICAN EXPRESS	
Diners Club	

② Convenience Store (For applications from **inside** Japan)

Make a payment in cash.

<Payment procedure>

7-Eleven 	Tell a salesclerk at the register your payment slip number ("払込票番号 -Haraikomihyou-bango-" *1), or submit the printed payment slip (払込票-Haraikomihyou-) to the salesclerk. Pay in cash (*2). (*1) The payment slip number is displayed after clicking on the button "Display the payment slip (払込票を表示する -Haraikomihyou-wo-hyoujisuru-)" at the application registration completion screen. This number is needed to make a payment. (*2) Do not use a multi-functional copy machine for the payment.
LAWSON, MINISTOP 	Make a payment in cash at the register after completing the procedure with "Loppi".
FamilyMart 	Make a payment in cash at the register after completing the procedure with "Fami-port".
Daily Yamazaki 	Tell a salesclerk at the register that you would like to pay by "online settlement". After that, make a payment in cash.
Seicomart 	Make a payment in cash at the register after completing the procedure with "Club Station".

③ **Banking facilities' ATM 【Pay-easy】 (For applications from **inside Japan**)**

Payment can be made by ATM with a "Pay-easy mark" at any of the usable financial institutions listed below:



■ As for the usable financial institutions, check "List of usable ATM" on the following web page:

http://www.well-net.jp/multi/financial_list/index.html

(Examples of usable financial institutions)

Hiroshima Bank, Hukuoka Bank, Japan Post Bank, Mizuho Bank, Resona Bank, Sumitomo Mitsui Bank, etc.

<Payment procedure>

• At the ATM, please select "payment of taxes/charges" or "Pay-easy", and complete the procedure.

④ **Online Banking (For applications from **inside Japan**)**

You can use city banks, regional banks, Shinkin banks, credit unions, worker's credit unions, agricultural cooperatives, and fishery cooperatives etc. A prior application at the financial institution is needed.

In addition, Rakuten Bank, The Japan Net Bank, Jibun Bank, and SBI Sumishin Net Bank are also usable. In this case, you have to open an account at the financial institution in advance.

<Payment procedure>

- 1 Open the application registration completion screen.
- 2 Press the button "Proceed with the payment by online banking".
- 3 Select the financial institution you've made a contract with for online banking. Conduct the necessary procedure after performing log-in.

This is the end of the online application.

※ If you have any questions about the operation of online applications, etc. please contact the following help desk:

Online Application Help Desk (Japanese Speaking Only)	Reception Time: 10:00-18:00
	Reception Period : Starting on April 1, 2019 (Except Saturday, Sunday and holiday until July 31) (Except from December 29 to January 3)
	TEL 050-3786-5124

※ As for questions about general application information, please contact Student Support Office (Graduate section), Graduate School of Engineering, Hiroshima University (As for the contact address, see the back of this page).
(Except weekends and holidays, from August 10 to August 15, and December 29 to January 3)

特別選抜による社会人のための教育方法の特例について

本研究科では、企業等に在職のまま入学を希望する社会人に対して、特別選抜試験を実施し、社会人のリフレッシュ教育の推進に努力しているところです。

しかしながら、3年間の修学期間中、勤務を離れ、学業に専念することが必要となるため、大学院教育を受ける機会が制約されがちです。

このような社会人に対して、本研究科では、平成19年度から、大学院設置基準第14条の「大学院課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において、授業又は研究指導を行う等適切な方法により教育を行うことができる」という規定を適用して、教育方法の特例を実施しています。

1. 教育方法の特例による履修方法は、次のとおりです。

(1) 指導教員の合意を得て、授業及び研究指導の一部を次の設定する時期に受講することができます。

- ・長期休暇期間中に集中講義を設定。
- ・週休二日制に対応する場合は、土曜日・日曜日に設定。
- ・必要に応じて平日の夜間の時間を設定。

(2) 指導教員が、学位論文の作成が進展しており、企業等に研究に係る優れた施設や設備があり、それを利用の方が成果が上がると認める場合は、勤務する企業等においても研究することができます。

2. この教育方法の特例を希望するときは、次の手続を経て履修することになります。

(1) あらかじめ、指導予定教員と特別措置の実施について相談し、合意を得た上で出願してください。(別添の特例措置希望書を出願時に併せて提出してください。)

(2) 入学時に指導教員のもとで特例措置も含め、3年間の履修計画を作成します。

なお、教育方法の特例に関する問い合わせは、下記にお願いします。

担 当 工学研究科支援室（大学院課程担当）

電 話 082-424-7518, 7519